八ちょう

大阪産業大学校友会会報

OSAKA SANGYO UNIVERSITY

2018年11月1日
学園創立90周年を迎えます！

Contents

第75回通常代議員会開催 他 …… 2～4
予算・決算、活動報告 …… 5
学園便り・吉岡理事長あいさつ …… 6
学園便り・中村学長あいさつ・退職者 …… 7
支部レポート …… 8～15
先生お元気ですか？ 山元名誉教授 …… 16～17
キャンパス再見 …… 18～19
子女入試・優遇制度のお知らせ、入試概要 …… 20～21
校友ぷらざ・校友の活躍ぶり拝見 …… 22～23
学園90周年募金状況 …… 22
私たち、がんばりました! …… 24～25
西日本豪雨、大阪府北部地震お見舞金給付、義援金のお願い …… 26
校友会からのお知らせ …… 27

2018
第91号

第75回 通常代議員会開催

司会の西博行幹事（S50交機）による第75回通常代議員会の開会宣言がなされた後、吉岡征四郎理事長並びに中村康範学長のお二人から現在の我が校の状況、これからの大学としての在り方及び教育理念等が述べられました。

続いて校歌斉唱、校友会の物故者黙祷が行われました。

弓場修治会長（S55経営）挨拶の後、永年勤続表彰が行われ、代議員10年勤続として7名（内1名欠席）の方々、支部表彰として1名の支部長が表彰されました。（詳細はP.4囲み記事）

議事に入り、議長に柴橋信行幹事（S56機械）、副議長に滋賀県支部疋田重行支部長（S53土木）、議事録署名人に秋田隆代議員（S51経営）・西川和人代議員（S57経営）が指名され承認されました。

報告事項に入り、今村彰隆副会長（S55交機）より、平成29年度代議員会第3号議案の審議結果についての説明が行われました。

続いて、勝信義副会長（S56交機）による新支部長4名の紹介（詳細はP.4囲み記事）及び特別職2名の紹介がなされました。

弓場会長

吉岡理事長

中村学長

ご　あ　い　さ　つ

大阪産業大学校友会

会長　弓場　修治

大阪産業大学校友会の皆様におかれましては、ますますご活躍のこととお慶び申し上げます。平素は校友会活動にご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。さて、昨年の会長就任以来この一年間、私は各支部を回る中で、たくさんの卒業生の方々と出会い、語り合い、皆様の熱い想いを感じてまいりました。感謝申し上げるとともに、この素晴らしい経験を校友会活動に生かしていかなければならないと考えております。

また、各支部の皆様には、学園創立90周年募金にご協力を頂き、誠にありがとうございました。これを機に我々卒業生はもう一度、故、瀬島源三郎先生の「偉大なる平凡人たれ」の建学の精神を再認識し、実践していかなければならないと思います。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝とご多幸を祈念申し上げまして、ご挨拶とさせて頂きます。

審議事項については

第1号議案　平成29年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認並びに監査結果報告

今村彰隆副会長による平成29年度事業報告並びに収支決算書・貸借対照表・財産目録についての説明がなされ、荒木一雄会計監事（S45交機）による監査結果報告を受け、賛成多数で承認されました。

第2号議案　役員（幹事、会計監事）補充選任の件

高見新一総務部長（S51土木）より、幹事補充の必要説明がなされた後、公募による新幹事候補者6名と会計監事1名の紹介（詳細はP.4囲み記事）が行われ、賛成多数で承認されました。

第3号議案　平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）の承認の件

今村彰隆副会長による平成30年度事業計画（案）並びに収支予算（案）の説明がなされ、満場一致の拍手をもって承認が得られました。

最後に弓場修治会長より「特別委員会（仮称）」を設置して、代議員や支部長の意見を取り入れ、校友会活動の活性化を図りたいとの表明がありました。

約3時間もの会議に於いて活発な意見と共に色々な発展的提案も出され、第75回通常代議員会は閉会となりました。

開催日時：平成30年5月26日（土）　14:20 ～ 17:30
開催場所：大阪産業大学16号館6階大教室
出 席 者：114名（委任状43名）
次　　第：1.開会の挨拶
2.校歌斉唱
3.物故者黙祷
4.会長挨拶
5.永年勤続表彰
6.議長・副議長並びに議事録署名人の選出
7.報告事項
(1) 平成29年代議員会第3号議案の審議結果について
(2) 新支部長の紹介
(3) 特別職の紹介
(4) その他
8.審議事項
第1号議案　平成29年度事業報告及び収支決算書・貸借対照表・財産目録の承認並びに監査結果報告の件
第2号議案　役員（幹事、会計監事）補充選任の件
第3号議案　平成30年度事業計画（案）及び収支予算（案）承認の件
9.閉会の挨拶

永年勤続 10 年表彰

支部総会 10 年表彰

新支部長紹介

永年勤続表彰者

10年　代議員　市村莞爾(S43交機)
　　代議員　渡邊　優(S46経営)
　　代議員　西山　均(S48機械)
　　代議員　北野和彦(S50経営)
　　代議員　竹本　朗(S53土木)
　　代議員　足立嘉正(S56経営)
　　代議員　廖　麗敏(H6経営)

支部表彰(支部総会10年連続開催)

富山県支部長　針原英喜
　　(S40交短自・S43交機)

新支部長の紹介

大分県支部長　相澤　栄(S52機械)

鳥取県支部長　国頭直紀(H13流通)

広島県支部長　山田博明(S56経営)

滋賀県支部長　疋田重行(S53土木)

補充役員

幹　　事　宝蔵顕治(S50交機Ⅱ)※
　　※宝蔵氏は平成30年10月に就任予定
幹　　事　海老智史(H元経営)
幹　　事　中島章行(S52交機)
幹　　事　中川　易(H2経営)
幹　　事　岡本吉偉(S57経営)
幹　　事　村上雅享(H12交機・H14院機械)
会計監事　甲田啓太(H28都市)

第8回支部長懇談会報告

第75回代議員会の翌日、支部長懇談会が開催されました。

日時:平成30年5月27日(日) 9:30 ～ 11:30
場所:大阪産業大学梅田サテライト
　　(大阪市北区梅田1-1-3　大阪駅前第3ビル19F)

司会は能智正雄幹事(S46経営)、議長は相澤栄大分県支部長(S52機械)、副議長は山中孝廣鹿児島県支部長(S47経営)、書記は大前延夫北大阪支部長(S46土木)が担当されました。

弓場会長(S55経営)挨拶の後、議事に入りました。

今年度の支部長会は全支部を5グループに分けて、「1.支部会員に対する個別(自宅)訪問について」「2.支部総会の年間開催数について」「3.大学祭での支部テント設営について」「4.その他」という4テーマで意見を交換する討論会形式で開始されました。

約55分間の意見交換の後、10分の休憩を挟んで、各グループの代表が5 ～ 6分の持ち時間で協議された意見や提案を発表しました。

限られた時間内で色々な意見交換がなされた結果、「校友会会員証を作成して卒業式の際、新卒業生に手渡しする事で、校友会への関心を持って貰うという形をとっては如何か。」「各支部が卒業式直後に地元新卒業生へメール連絡を取る事で、校友会活動を理解して貰う形を取っては如何か。」等の発展的意見が出され、盛会の中、11時30分に閉会となりました。

なお、グループ分けとしては、次の5グループで意見交換が行われました。

第1グループ	(九州・沖縄 等)	4支部
第2グループ	(中国・四国 等)	6支部
第3グループ	(兵庫・京都・滋賀 等)	6支部
第4グループ	(大阪・奈良 等)	7支部
第5グループ	(三重以東・海外 等)	5支部

収支予算・決算書　★紙面の都合により、細目については省略しています

平成29年度 収支決算書　(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

【全体集計】　(単位：円)

収入の部			支出の部			
科目	予算額	決算額		科目	予算額	決算額
校友会費	30,000,000	17,012,500	事業費	総務部	8,491,000	6,941,056
会費等調整引当金戻入収入	73,020,000	73,020,000		運営事業部	23,290,000	21,271,761
受取利息	359,066	359,066		広報事業部	10,490,000	9,370,619
雑収入	310,000	412,474		(小計)	42,271,000	37,583,436
前年度繰越金	11,048,729	11,048,729	会費等調整引当金繰入		30,000,000	17,012,500
			運営安定引当金繰入		17,000,000	17,000,000
			周年記念事業等引当金繰入		20,000,000	20,000,000
			予備費		5,466,795	0
			本年度剰余金		0	10,256,833
合計	114,737,795	101,852,769	合計		114,737,795	101,852,769

【事業費の科目別集計】　(単位：円)

収入の部			支出の部			
科目	予算額	決算額	科目	予算額	決算額	
繰入金	42,271,000	37,583,436	会議費		2,807,680	
			協賛費		100,000	
			通信費		319,648	
			印刷費		485,722	
			会報費		8,631,814	
			慶弔費		702,400	
			旅費交通費		4,982,937	
			渉外費		55,000	
			消耗品費		131,943	
			記念品費		2,887,479	
			助成金		12,936,194	
			人件費		2,001,105	
			賃借費		181,440	
			福利費		18,662	
			福利厚生費		32,454	
			大学祭参加費		57,050	
			会員住所管理費		324,000	
			HPサーバ維持費		189,820	
			HPサイト管理費		259,200	
			マイナーチェンジ費		172,800	
			取材費		26,750	
			広報費		51,600	
			機材設備費		11,295	
			雑費		216,443	
合計	42,271,000	37,583,436	合計	0	37,583,436	

貸借対照表　(平成30年3月31日現在)　(単位：円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産　現金及び預金	63,912,535	流動負債	0
小計	63,912,535		
固定資産		固定負債	0
会費等調整引当預金等	219,507,318		
会費等調整引当投資有価証券	100,312,619		
運営安定引当投資有価証券	100,026,634		
周年記念事業等引当預金	60,000,000		
小計	479,846,571	合計	0
		純資産の部	
		繰越剰余金(うち当期剰余金63,912,535)	543,759,106
合計	543,759,106	合計	543,759,106

平成30年度 収支予算書　(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

【全体集計】　(単位：円)

収入の部		支出の部		
科目	予算額	科目		予算額
会費	30,000,000	事業費	総務部	8,491,000
会費等調整引当金戻入収入	73,020,000		運営事業部	23,290,000
受取利息	359,066		広報事業部	10,490,000
雑収入	310,000	(小計)		42,271,000
(小計)	103,689,066	会費返戻費		0
前年度繰越金	11,048,729	会費等調整引当金繰入		30,000,000
		運営安定引当金繰入		17,000,000
		周年記念事業等 引当金繰入		20,000,000
		有価証券償還差損		53,945
		予備費		5,412,850
合計	114,737,795	合計		114,737,795

平成30年度　特別会計収支予算書　(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

収入の部　(単位：円)

科目	29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	予算額の増減	細目
学園創立90周年記念事業募金へ繰入金	0	0	80,000,000	80,000,000	周年記念事業引当金(財産目録)より
合計	0	0	80,000,000	80,000,000	

(△印は減)

支出の部　(単位：円)

科目	29年度予算額	29年度決算額	30年度予算額	予算額の増減	細目
学園創立90周年記念事業募金	0	0	80,000,000	80,000,000	
合計	0	0	80,000,000	80,000,000	

(△印は減)

校友会活動報告　(H29.10.1 ～ H30.9.30)

平成29年10月
- 7日(土)　宮崎県支部総会(日向第一ホテル)
- 7日(土)　奈良県支部総会(ホテルアジール奈良)
- 14日(土)　幹事会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 15日(日)　特別委員会(校友会会議室)
- 21日(土)　福岡県支部総会(竹乃屋 東比恵店)
- 29日(日)　特別委員会(校友会会議室)

11月
- 11日(土)　沖縄県支部総会(パシフィックホテル沖縄)
- 11日(土)　広島県支部総会(広島ガーデンパレス)
- 11日(土)　高知県支部総会(土佐しっぽく料理葉山)
- 18日(土)　幹事会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 18日(土)　静岡県支部総会(日本平ホテル)
- 25日(土)　鹿児島県支部総会(日本料理　愛)

12月
- 2日(土)　幹事会/運営事業部会(梅田サテライト)
- 2日(土)　鳥取県支部総会(米子ワシントンホテルプラザ)
- 3日(日)　特別委員会(校友会会議室)
- 10日(日)　特別委員会(校友会会議室)

平成30年1月
- 20日(土)　幹事会/運営事業部会(梅田サテライト)
- 21日(日)　特別委員会(校友会会議室)

2月
- 7日(水)　日産大阪支部総会(ニュートーキョー大阪第一生命ビル)
- 10日(土)　滋賀県支部総会(ライズヴィル都賀山)
- 12日(月)　対応委員会(校友会会議室)
- 18日(日)　大阪中・南河内支部総会(ちゃんこ三賀)
- 23日(金)　対応委員会(福井県)
- 24日(土)　幹事会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 25日(日)　対応委員会(校友会会議室)

3月
- 3日(土)　大学支部総会(パルフェ T.T)
- 10日(土)　幹事会/総務部会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 11日(日)　埼玉県支部総会(天然温泉ゆの郷スパヌサドゥア)
- 12日(月)　対応委員会(福井県)
- 18日(日)　対応委員会(校友会会議室)

4月
- 1日(日)　入学宣誓式(大学体育館)
- 7日(土)　平成29年度会計監査(校友会会議室)
- 7日(土)　幹事会/総務部会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 14日(土)　臨時幹事会/運営事業部会(大学16号館3F)
- 21日(土)　北大阪支部総会(ガーデンシティクラブ大阪)

5月
- 12日(土)　幹事会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 13日(日)　大阪泉州支部総会(アゴーラリージェンシー堺)
- 19日(土)　鳥取県支部総会(米子駅前ワシントンホテルプラザ)
- 26日(土)　幹事会/第75回代議員会(大阪産業大学16号館)
- 27日(日)　第8回支部長懇談会(梅田サテライト)

6月
- 2日(土)　富山県支部総会(とやま自遊館)
- 9日(土)　運営事業部会(梅田サテライト)
- 16日(土)　兵庫県北支部総会(やすら樹)
- 17日(日)　兵庫県西支部総会(ホテル日航姫路)
- 23日(土)　幹事会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)

7月
- 1日(日)　兵庫県東支部総会(ホテルヴィスキオ尼崎)
- 7日(土)　大阪市支部総会(敦煌)
- 21日(土)　幹事会/総務部会/運営事業部会/広報事業部会(梅田サテライト)
- 28日(土)　新潟県支部総会(湯の宿かいり)

8月
- 25日(土)　香川県支部総会(サンポートホール高松)
- 25日(土)　関東支部総会(For ETERNITY)

9月
- 2日(日)　兵庫県南支部総会(ホテル北野プラザ六甲荘)
- 6日(木)　第29回ゴルフ大会(池田カンツリー倶楽部)
- 8日(土)　愛媛県支部総会(ネストホテル松山)
- 9日(日)　大阪北河内支部総会(海遊館)
- 9日(日)　京都府支部総会(京都からすまホテル)
- 15日(土)　幹事会(梅田サテライト)
- 16日(日)　徳島県支部総会(ホテルサンシャイン徳島)
- 22日(土)　9月期学位授与・卒業式(大学体育館)
- 29日(土)　大分県支部総会(いかや)

90周年に際して改めて自問する
―「学校は誰のものか」

学校法人大阪産業大学
理事長　吉岡　征四郎

このたび建学90年の節目を迎えました。次代を担う若者の修練の場として、時代の変遷とともに変化するその時々の社会の期待・要請に的確に対応してきたからこそ、今日まで本学は存在し続けることができたと改めて思います。建学の精神を柱としながら、変えるべきものと変えてはならないものを見極め、果敢な自己改革にチャレンジして今日まで学園を運営してこられた先学の皆様方、そして惜しみなくご支援・ご協力を頂いてきた卒業生、保護者、地域の皆様方などすべての関係者の皆様方に心より感謝と敬意を表するものであります。

90周年は節目の年でもあり同時に通過点でもあります。ただ、今後長きにわたって本学が社会の期待に応え、学生・保護者の方に選ばれ続けることができるかどうかは、ひとえに今の、そしてこれからの、我々職員全員の決意と行動にかかっていることを自覚しなければなりません。その決意と行動の原点になるものは、「学校は公共のもの」という自覚をあらゆる行動の基準とすることであるということを、私自身も含めて全職員に確認を求めたいと思います。

そもそも学校で行われる教育・研究の事業は、企業のように利潤を目的にしたものではなく公共の目的として行われるものです。私立学校は、私人の寄附行為によって設立されるものですが、寄附財産はその時点で公共のものになった（私的なものでなくなった）ことを意味します。利潤を目的にした企業ですら今や「社会の公器」と言われるようになってきていますが、ましてや本来的に公共のものである学校がはたして公共の意思を的確に反映した事業運営を行っているかどうか、我々は常に厳しく自戒していく必要があります。学校は経営にあたっている役員のものでもなければ、職員のものでもありません。「自主性」や「自治」の名の下に、ややもすれば閉鎖的になりがちな内部の論理で学校の運営にあたっていないかどうか、公共の意思が運営に適切に反映できているかどうか、近年の不幸な出来事も想起しつつ、常に反省と改善の工夫を怠らないようにしていきたいと考えます。

次の節目である100周年を目指して、理事会、評議員会、監事など各機関のさらなる活性化及び各学校のガバナンスの一層の充実を図り、職員全員が絶えざる自己変革にチャレンジし、生き生きとした教育・研究の場となるべく、学園を挙げて努力していきたいと考えます。関係者の皆様のご支援をお願いする次第であります。

なお、最後に校友会の皆様に御礼を申し上げます。このたびの90周年に際しては大学のために多額のご寄附を頂戴しまことにありがとうございました。頂きましたご厚志は、東キャンパスのラーニングコモンズの新設、16号館の学生向けスペースの整備など学生のための施設の充実費として有益に使わせていただきます。本当にありがとうございました。重ねて御礼申し上げます。

教育の変革の年として

～新たな時代に向けた横断教育を～

大阪産業大学
学長　中村　康範

社会構造の変化を経て社会と共にグローバルに成長･発展してきた現代社会では、「AI（人工知能）」、「ビッグデータ」、「IoT（Internet of Things）」、「ロボティクス」等の先端技術が高度化してあらゆる産業や社会生活に取り入れられ、これからの産業の核の一つになると考えます。

来るべき第４次産業変革（「超スマート社会」）では、経験したことのない急激な社会・産業の変化により、「生活」、「サービス」、「価値観」そして「働き方」が変化することが予想されます。

学校法人大阪産業大学は、それぞれの機関がこの産業変革の進展と産業、そして就労構造の変化に対応するためにも、90周年の節目の年を「教育の変革のスタートとして」捉え教育プログラムの充実を図り、ダイバーシティ化するグローバル社会で新たなるビジネスや価値を創造できる人材を育成していかなければなりません。

最高学府である大阪産業大学としては、労働市場、技術革新の変化に関わらず強みとなるポータブル･スキルとして、①文章や情報を正確に読み解き、対話する力、②科学的に思考・吟味し活用する力、③価値を見つけ生み出す感性と力、好奇心・探求力だと考えられます。

これからの教育は、学部学科に関わらず“STEAM”（Science Technology Engineering Arts and Mathematics）を通して、数理・データサイエンス教育、分析的・クリティカルに思考する力、全体をシステムとしてデザインする力を育む標準カリキュラム等が必要となります。なぜなら、これからの社会では、AI、ビックデータの活用ができないと格差のスパイラルから抜け出せません。また、これからは幼児期の教育から高等学校の教育までに“STEAM”分野の素養を身に着けた者が入学してきます。

このような、社会情勢の変化や学生の進路選択状況の変化に対応するためには、従来の学科縦割り教育から機動的、分野横断的な柔軟的な教育を学部全体で対応できる柔軟な教育組織の構築が必要となります。従来の学科の専門分野を「系」と位置づけ、“STEAM”とこの「系」を初年時教育と位置づけ、2年次以降には、社会との接続にも対応した、コース制を実施することで受験生の進路選択の幅を広げ、入学後の状況にも柔軟に対応し、学部によっては「メジャー・マイナー制」等の導入で広範な分野が融合することで学びがさらに強化されると考えます。

AI、ビッグデータ等の先端技術が、教育のあり方、学びの質を加速度的に進化させる中で本学は、新たなる社会を牽引できる人材育成をすることができる教育組織を早急に構築しなければならないと考えます。

退職者

平成30年3月31日付の定年退職者は以下のとおりです。長年のお勤めに心から感謝の意を申し上げます。

全学教育機構　教授　藤原　一朗	経済学部　教授　勝田　政広	学生部　学生生活課長　大門　敏信
全学教育機構　講師　河崎　祐次	経済学部　教授　林田　治男	教育研究推進センター
国際学部　教授　宮田　実	経済学部　教授　田嶋　俊雄	研究推進課主任　橋口　隆二
スポーツ健康学部　教授　成山　公一	工学部　准教授　能瀬　春雄	
経営学部　教授　東良　徳一	工学部　講師　宮島　昌弘	

支部レポート

関東支部　2017.7.29　JJK会館

第23回関東支部総会は、会員14名、ご家族2名、来賓7名、在校生1名の計24名の方にご出席頂き、開催致しました。

総会は、例年通り、支部長の挨拶から始まり、ご来賓の方のご紹介、ご来賓ご祝辞、議案(下記)審議と進行し、講演(初の試みとして、2007年から大学で導入されているOSUプロジェクト共育から、「鳥人間プロジェクト」の現役メンバー(交機二回生 磯崎様)に行って頂きました)、校歌斉唱ののち閉会となりました。

[議案]

第1号議案　平成28年度　事業報告及び収支決算書承認の件

第2号議案　平成29年度　事業計画(案)承認の件

引き続き行われた、懇親会では、ご歓談と会員様の近況報告、及びゲーム(お楽しみ抽選会)で大いに楽しんで頂ました。短い時間でしたが、会員相互の親交を深める場をご提供させて頂く事が出来たと考えております。

また、平成29年度のイベントを下記のとおり実施いたしました。

1. 笑福亭三喬様独演会(平成29年7月16日)
2. 関東支部ゴルフコンペ(平成29年10月13日)
3. 新年会(平成30年2月9日)

(副支部長　乾　又章)

徳島県支部　2017.7.30　魚大将

第20回徳島県支部総会を、7月30日猛暑晴天の吉日、鳴門市の魚大将にて、本部より来賓西幹事・近県他支部より多くのゲストを迎え開催しました。議事に移り、来賓挨拶では西幹事より弓場校友会新会長の長文の挨拶を披露していただきました。支部長より先の代議員会にて10年連続の総会開催の表彰をいただいた報告があり継続の大切さも共有することができました。会計報告の後、支部としてどのような活動をするのか、今後の取り組みと支部の役割をどのように進めるか。支部役員で検討する事を提案し総会を終了。

四国アイランドユースからは報告及び四国四県で緊密に連携し、新たな人材を掘り起こそうと提案が有り拍手で賛同されました。その後、瀬戸内の魚料理でにぎやかに歓談し交友親睦を深めることが出来ました。

追伸　今回も、たくさんの方にご協力いただき新しいメンバー(林洋光氏　代議員)が参加することが出来ました事に感謝致します。

(支部長　豊田　量)

新潟県支部　2017.8.26　ロイヤル胎内パークホテル

8月26日に第20回新潟県支部総会が行われました。校友会本部より松田幹事さんを迎え、他支部より3名の会員、そして4名の奥様、15名の参加がありました。総会前に胎内市の施設、観光を楽しんでいただきました。

夕方、6時からの総会では活発な意見交換も行われ、無事終了しました。来賓挨拶では松田幹事より会長挨拶代読がありました。松田幹事さんは4度目の来県ですので支部会員とも顔馴染みです。

その後は恒例の懇親会です。越後の地酒、料理、大変おいしくいただきました。久しぶりに会う仲間と言う事で部屋にて夜遅くまで飲んでいました。ここの温泉は肌にも優しく、とても良かったです。

翌日27日は「第30回　えちごせきかわ　大したもん蛇まつり」に会場を移動しました。ギネス登録の全長82．8m、重さ2トンの竹とワラで作った大蛇を担ぎ、練り歩くユニークで勇壮な祭りです。

今回は偶然にも、第20回支部総会、第30回大したもん蛇まつり、支部長内山の60歳と0が重なりました。

(支部長　内山義雄)

愛媛県支部　2017.8.26　国際ホテル松山

平成29年8月26日(土)、愛媛県支部総会を昨年同様、国際ホテル松山にて、PM6：00より開催致しました。進行役の議長は能智相談役で、開催の運びと成りました。本部より弓場会長、大阪中・南河内支部より力石支部長、大阪泉州支部より林田支部長、滋賀県支部より服部支部長、香川県支部より長田支部長ほか2名、徳島県支部より石川氏ほか1名、高知県支部より和田支部長ほか1名、来賓11名の出席を頂き誠に有難う御座いました。今回も支部役員で手分けし、電話で参加の呼び掛けをお願いしましたが、結果は昨年同様に芳しく有りませんでした。しかし、新規の出席者が有り14名と成りました。

総会の初めの会長挨拶では、新任本部役員改正等、此れからの校友会活動在り方に付いての説明が有りました。今後の支部運営も更なる改革を迫られる事と感じられました。そして、活動報告最後に香川県支部の大久保氏より四国ISUの今後の活動方針及び紹介が有り、総会は無事終了しました。PM 7：00より力石支部長の乾杯で懇親会を開催し、大変和やかな雰囲気にて大いに盛り上がりました。最後に、校歌を全員で合唱して盛り上がりました。PM 9：00からは、有志の方々は、二次会で繁華街へ移動し遅くまで盛り上がり、無事終了する事が出来ました。

(支部長　吉村定修)

支部レポート

兵庫県南支部　2017.8.27　ホテル北野プラザ六甲荘

平成29年8月27日（日）に第15回兵庫県南支部総会をホテル北野プラザ六甲荘にて、AM11時30分より開催いたしました。本部より、柴原副会長をはじめ、各支部より16名の他支部役員の方々にご出席頂き、有難うございました。当支部役員会員合わせて総勢37名にて開催致しました。

議事に於きましては、活動報告、会計報告、監査報告、予算案新役員人事案、活動報告案等の承認を頂きました。第2部に於いては、学生の磯崎君の鳥人間コンテストに参加して、と題してのビデオと、出場までのコンセプト、審査の難しさ等話をして頂き多いに盛り上がりました。懇親会に於いては、柴原副会長の挨拶から兵庫県北支部岸本顧問の乾杯の御発声で和やかに始まりました。2時間の間会員相互での話で盛り上がっておりました。S37年からH25年又現役の学生も含めて、色んな話があったと思います。

今後は29年3月末日の総会員数が3576名となり、新しい会員への呼びかけを強化して幹事一同頑張って参りますので会員の皆様、これを観て読んで、是非ともご参加ください。事務局までご一報下さいます様宜しくお願い申し上げます。　（支部長　藤原辰夫）

長崎県支部　2017.9.2　長崎あぐりの丘　高原ホテル

平成29年9月2日（土）に「長崎あぐりの丘　高原ホテル」にて第23回長崎県支部総会を開催しました。昨年開催時には台風の到来で参加者等に影響が生じましたが、今回は何とか無事に開催できました。校友会本部より田中善昭幹事、大分県支部、鹿児島県支部、沖縄県支部と長崎県支部会員7名の総勢11名での開催となりました。昨年度の総会より、平成卒業生2名が定例的に参加して頂いています。大変感謝しています。

長崎県支部会員も高齢化が進み、参加の方もなかなか厳しい状況が続いています。世代交代の時期に来ていると日々痛感している総会開催の中で、うまく平成卒業生にバトンタッチが出来ればと思っています。

総会は運用面等での意見等がでて次期幹事会等に反映出来ればと思います。総会後は、懇親会、2次会（カラオケで皆さん熱唱でした）と楽しい1日を過ごすことが出来ました。来年もよろしくお願いします。　（支部長　栗原雄治）

香川県支部　2017.9.10　ホテルレオマの森

第28回支部総会がホテルレオマの森で開催された。マイカーで乗り付けると簡単に行けるが、アルコールが入るとなると電車とバスを乗り継がねばならず、少々面倒だ。それでも全員開会時刻には集合でき、開催の運びとなった。

支部長、勝副会長の挨拶、出席者の紹介から議題に入った。活動報告の親睦を目的としたイベントを紹介しておこう。まずは11月のゴルフ、香川県だけではメンバー不足、四国4県で参加を募集。2月のボーリング、今回は13人もの人が参加し大盛況だった。3月の花見、桜の花のない花見だった。4月には瀬戸内海で鯛を釣る。6名が参加して8匹もの鯛が釣れたのだ。議題は会計報告、役員改選と全て承認されて終了。お楽しみの懇親会、ランチバイキングなので酒のあてには、事欠かない。大満足の一日であった。

来年の支部総会は2018年8月25日(土)に高松シンボルタワーの会議室、懇親会はJRホテルクレメント高松のビアガーデンで開催する。　（支部長　長田恒久）

大阪北河内支部　2017.9.10　梅田サテライトキャンパス

第35回支部総会が、2017年9月10日(日)に開催されました。支部総会は、梅田サテライトキャンパスで10時から行われ、①平成28年度活動報告、②平成28年度会計報告と監査報告、③その他（次年度の総会について）の議題について報告や提案があり、すべて承認されました。総会・懇親会の参加者は、初めて参加される会員さんを含め総勢で50名、会員28名（大阪北河内支部以外の支部会員参加者6名含む）でした。

今年は、支部総会終了後に懇親会会場を新阪急ホテル地下1階の「オリンピア」に移動し、様々な料理が食べられるグルメバイキングでした。和洋中華に各種デザート、美味しい料理を食べながらワイワイガヤガヤ、皆さんと楽しいひとときを過ごすことができました。　（副支部長　福井義員）

支部レポート

京都府支部　2017.9.10　からすま京都ホテル

平成29年9月10日京都支部第21回校友会総会をからすま京都ホテルにて開催しました。校友会より弓場新会長、近隣滋賀・大阪・兵庫・奈良遠くは静岡・関東より支部役員の方々 22名京都支部会員23名と子たち2名支部役員12名総勢59名。

司会杉江会計の開会宣言、大石新支部長挨拶、田中副支部長の議長選出、阪野事務局の28年度事業報告、杉江会計の会計報告、山田会計監事の会計監査報告、次年度の活動計画案と予算案を議案と進み出席者の拍手承認で総会を閉会。

第2部は、本学情報システム学科の高井由佳講師による「匠の技の数値化」の題で伝統産業の匠（左官・塗装・宮大工・表装等）の技を可視化→数値化して新人職人の習熟を早める教育システムの研究、更にMOOC（大規模公開オンライン）講座を開設し入学前教育課題解決を実践されるなど熱のこもった講演をいただきました。

第3部懇親会は来賓各位の紹介に続き弓場新会長の少々厳しい課題を含めたご挨拶をいただき兵庫北支部安井支部長の乾杯の発声で会員相互の懇親の会に移りました。懇親会後半は京都の名品を各位に選んで貰う「お持ち帰りグルメ抽選」で楽しんでいただきました。最後に鈴木副支部長の一本締めで中締め閉会となりました。

今回は、大石新支部長のもと21回総会開催を機に役員相互の輪と今回出席いただいた会員の中平成卒会員が9名と徐々に増え、その内女性が6名（高井先生と赤ちゃんを含むと8名）と他支部より華やいだ総会になって来ており、これからも新規会員とリピート参加いただける、魅力ある総会にして行きたいと思います。　（副支部長　永嶋徳美）

大分県支部　2017.9.23　臼杵ふぐどころ「ちさと」

第32回大阪産業大学校友会・大分県支部総会を9月23日（土曜日）昨年と同様、大分市内の臼杵ふぐどころ「ちさと」にて開催致しました。昨年この会場で来賓の皆様に大変喜んで頂き、リクエストを頂いた事でこの会場に決定致しました。

今年は、本部より能智正雄幹事をお招きしまた、九州各県より福岡県支部（岩佐様）、長崎県支部（栗原様）、鹿児島県支部（山中様）の支部長の参加を頂き大分県支部会員9名を含め合計13名の参加があり昨年より2名少ない総会にはなりましたが、年一回の会員相互の近況や思い出に話が尽きないようでした。

当支部も参加年齢が高くなり参加最年少者でも58歳と高齢になってきました。どうしたら若い会員が参加出来るのか真剣に考えないと支部運営できない様になります。他県の支部総会に参加しても新会員の獲得、支部継続の難しさを掲げ支部運営に努力をしているようです。今後、当支部としても仕事やプライベートでも校友会員同士が気軽に相談できる場所にして行きたいと思います。

（前支部長　姫野一彦）

北海道支部　2017.9.24　ホテル法華クラブ

平成29年大阪産業大学校友会北海道支部総会を、9月24日(日)18時より函館のホテル法華クラブにて開催致しました。校友会本部より弓場会長、三重県支部より梅原顧問、兵庫県南支部より西山顧問に来賓として出席いただきました。弓場会長より大学及び校友会の近況情報等を含めご挨拶をいただき、浜田支部長の議事進行で、総会を滞りなく終了いたしました。

総会終了後、五稜郭“三代目網元　魚鮮水産”にて懇親会を行い、柏葉夫人にもご参加いただき、北海道の食材を使った料理を食べて飲んで歓談し楽しい時間を過ごしました。

今回も北海道在住の方々の出席が少なく残念でしたが、本部・各支部からご参加いただき支部総会を開催できました。一人でも多くの会員が参加いただけるよう支部として考えなければならないと思います。次回は、道東方面での開催を予定しておりますので、多くの方々の御参加をお待ち致しております。

（副支部長　北野和彦）

宮崎県支部　2017.10.7　日向第一ホテル

宮崎県支部の第16回総会を10月7日午後6時より、日向市の「日向第一ホテル」にて開催いたしました。本部より、能智正雄幹事にお越しいただき、大分県、長崎県、鹿児島県支部より役員の方3名、支部会員6名、合計10名での開催でした。

総会は、活動報告、会計報告が承認されました。事業計画は、今後の支部活動の継続についての議論となりました。参加者の減少、現役員の高齢化、後継者の不在等、さまざまな課題がだされました。課題は多いが継続することが大切ではないかという意見も出ましたが、現状を考えると継続は非常に厳しく、今後の活動状況を踏まえ支部の休眠という形をとるという結論に達しました。その後、懇親会に移り、各支部よりいただいた焼酎を飲み、2次会も大いに盛り上がりました。

当支部総会に出席いただいた方々、本当にありがとうございました。校友会の益々の発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。

（支部長　三浦剛次）

支部レポート

奈良県支部　2017.10.7　ホテルアジール奈良

平成29年度校友会奈良県支部総会は10月7日(土)に奈良市内の「ホテルアジール奈良」で開催した。校友会本部から運営事業部・幹事の西博行様また近隣支部からオブザーバーとして9名そして支部会員8名が参加した。

平成28年度の活動報告と会計報告そして会計監査報告があり承認した。また平成29年度活動計画と予算そして会則改訂及び役員改選があり承認した。その後、講演会(詩吟)があり校友会奈良県支部副支部長S48経営・吟道哲水流八洲吟詠会4段・岡野和也様による詩吟を楽しんだ。懇親会は支部会員が近隣会員と交流し有意義なものとなった。また最後のビンゴ大会では参加会員が最高に盛り上がった。

今回は小生が支部長になり3回目の総会であったが役員の協力により連帯感溢れる総会となった。次年度はさらに多くの会員が参加出来るように誓い合った。有難う御座いました。

(支部長　宝蔵顕治)

福岡県支部　2017.10.21　竹乃屋・東比恵店

平成29年10月21日(土曜日)、福岡市「竹乃屋・東比恵店」に於いて第16回福岡県支部総会を開催致しました。校友会本部より弓場修治会長に出席頂き、大学および校友会の近況情報や各支部状況を含めご挨拶頂きました。今回は残念ながら台風の影響で飛行機が欠航となり沖縄県支部吉田支部長、又ソフトバンクがCS中ということもあり野間幹事が欠席となり招待者4人、福岡県支部会員4名の計8人での総会となりました。

福岡県支部総会についての議事及び懸案事項はスムーズに進行する事が出来ましたが、出席者減少には他支部の方々からもやはり減少傾向にあるとの意見でした。その後懇親会を開催した後、福岡名物の中州にて二次会を行い6人での参加でしたがカラオケ等で大いに盛り上がり、次年度の再会を誓い閉会となりました。台風接近中にも関わらず参加して頂いた皆様に有難く感謝申し上げます。

(支部長　岩佐潔親)

沖縄県支部　2017.11.11　パシフィックホテル沖縄

沖縄に紅一点登場　第14回沖縄県支部総会を平成29年11月11日(土)開催しました。本部から弓場会長、長崎から栗原支部長のご参加有難う御座いました。3人の支部会員が当日になり、急きょ出席出来なくなるハプニングが有り少し寂しい総会となりましたが、今回、場所を那覇市内にした事もあり、以前から参加を期待していました藤井和子さん(H6経済)が初参加していただき誠に有難う御座いました。今後も参加お願いします。予定時間内に無事総会が終わり、次回の第15回総会を平成30年11月10日(土)パシフィックホテルで行う事を決めました。

懇親会では、具志川事務局長(空手の達人)による空手の演武を見せて頂きました。又、岸(星のソムリエ)よりプロジェクターで今の学校周辺を案内させてもらい時の流れの速さを感じました。

次回の総会は、15回の節目でもあり多くの会員の参加に努力したいと思った総会でした。

(支部長　吉田　晋)

広島県支部　2017.11.11　広島ガーデンパレスホテル

校友会から今村副会長を迎え、全24名の参加の下盛大に開催することができました。6年ぶりの開催でしたが、産大の名の下、熱い思いの方々の参加を得て真に和やかにかつ盛大に進行しました。

開会宣言に続き、校歌を斉唱し、物故者の追悼。驚くことに、老若問わず1パーセントの校友が鬼籍に入っておられることが判明しました。改めてご冥福をお祈り申し上げますとともに校友の皆様、健康に関して自己コントロールは謙虚にお取り組み下さい。次いで総会を開催。斉木亨議長(昭和48年交機卒)進行の元、事業報告、決算の承認。次いで事業計画、新予算の承認を受け、今回の最大テーマであります役員改選におきまして、山田博明氏(昭和56年経営卒)が選任され無事閉会となりました。

お次は懇親会です。先ず集合写真撮影。山田新支部長挨拶に続き、宮本新八氏(現広島県議会議員)の乾杯音頭で、にぎやかに杯が掲げられました。2時間を超える懇親パーティは、大変和やかにかつ盛大に進み、顔見知りの人から初対面の人までテーブルを囲みあるいはテーブルをまたぎ大いに語り合われました。かなりのビール瓶の栓が抜かれているのを見たときはびっくりしました。語り合うことで、青春がよみがえりそのことが勇気と自信を新たなものとし、心から喜びを感じて再開を誓い中締めとなりました。後は個々で…。

お願い：時々は支部のホームページを見て下さい。住所変更があった方は、ホームページから記入、通知をお願いいたします。

それでは次回。あなたの参加をお待ちしております。

(前支部長　重見　定)

支部レポート

高知県支部　2017.11.11　土佐しっぽく料理　葉山

平成29年晩秋、11月11日土曜日に高知県支部総会が開催されました。場所は高知市はりまや町の老舗料理店「土佐しっぽく料理　葉山」で例年通り午後6時20分から受け付け、6時30分から総会、7時から懇親会と予定通り進行しました。出席者は高知県支部会員が14名、本部から幹事の中井様、愛媛県支部から吉村支部長様はじめ3名、香川県支部から長田支部長様はじめ3名、徳島県支部から中島会計様ご夫妻でご参会をいただきました。

総会は、まず支部長挨拶、来賓者のご紹介の後本部の中井幹事様よりご挨拶をいただきました。その後議事に入り1号議案支部活動報告から5号議案その他まで執行部提案どおりに可決されました。又役員の改選も今期は全員の留任という事で議決されました。

引き続き全員での記念写真の撮影後、中井幹事様の乾杯のご発声で今年も和やかに開演となりました。その後、野村幹事の中締めでお開きとなり三々五々二次会へと流れていき、短い高知の夜でしたが楽しい再会の1日となりました。

尚、今年は28年度卒業生が1名参加していただき、来年以降の支部会が楽しみとなっている事を付け加えまして17回支部総会の報告といたします。　（支部長　和田　優）

静岡県支部　2017.11.18　日本平ホテル

昨年に続き今年も日本平ホテルにて第11回静岡県支部総会を開催致しました。本部から幹事の松田始様、関東支部から支部長 井上静也様にご臨席頂きました。静岡県では11月ごろは季節がら晴天であれば空気も澄み大気中の水蒸気も少ないのでこのホテル(海抜300m)からきれいな富士山・駿河湾・伊豆半島がバッチリ見えるのですが、今回は曇り空で残念ですが富士山は見えませんでした。第1回開催時に比べ、第11回参加者は11歳以上年齢を増し高齢化して参りました。第12回開催は高齢者に合わせて伊豆半島の温泉にて一泊二日で楽しくおこなう計画を立てております。全国の高齢化した校友会の皆様も、第12回静岡県支部総会に御参加頂き英気を養い、若返って益々校友会が少しでも発展できるように工夫したいと企画しております。是非ご参加下さい。

（事務局　亀沢　隆）

鹿児島県支部　2017.11.25　割烹「愛」

支部設立　連続30回記念総会　鹿児島県支部は昭和63年に設立されました。今回は、割烹「愛」にて、平成29年度の総会を開催しました。校友会本部より、運営事業部、西博行幹事をお迎えし、福岡県支部、長崎県支部、大分県支部、宮崎県支部の支部長4名がゲスト参加していただきました。鹿児島県支部では、上舞重昭（S50交機）様、永野雅也（S54経営）様2名の初参加をいただき、11名が参加、総勢16名の総会となりました。

平成28年度の活動報告、会計・監査報告が承認、可決され懇親会となりました。懇親会では、乾杯の後、産大校友会45周年祭事のDVDも放映され、和やかな中に盛会に終了しました。

設立以来、連続30回の記念総会が開催できたことは、校友会本部をはじめ、諸先輩、会員の皆様のご支援、ご協力の賜物と感謝申し上げる次第です。　（支部長　山中孝廣）

鳥取県支部　2017.12.2　米子ワシントンホテルプラザ

平成29年12月2日（土）米子ワシントンホテルプラザに於いて総会が開催されました。本年度は、以前より話題に上がっていた、韓国総同門会との支部交流事業を行った報告がされ、決算報告また、新役員の承認がなされました。

師走に忘年会を兼ねての懇親会と言う事で、韓国支部交流の話を中心に一年間の近況報告を聞き盛大に行われました。

なお、今春にも再度総会を開催し、決算時期の是正を行う予定です。　（支部長　国頭直紀）

支部レポート

日産大阪支部　2018.2.7　ニュートーキョー大阪第一生命ビル

第8回支部総会が2月7日、柴橋幹事ご出席のもと開催されました。28年度会計報告の承認に続き、支部長より活動報告があり承認されました。その中で懸案事項となっています自動車関連従事者のオブザーバー参加について、今回4名の参加があり各々自己紹介がありました。系列会員だけでは参加者の拡大は望めないなか今回のオブザーバー参加者から、次年度に向けて更に数名の紹介を戴けるとの申し出があり、当支部の方針である全自動車メーカー販売系列は勿論、自動車関連従事者（経験者）が一堂に集まる支部を目指すことが確認されました。支部長より次回開催日を2月6日とし、支部設立30周年を迎えることから、会場を含め記念総会を役員で検討することが承認され、議事を終了しました。今後も販売系列や府県の枠を越え、自動車関連従事者が一堂に会する機会を設ける活動を進めます。興味のある方は、当支部宛にメール戴きますようお願い致します。　（支部長　鮫島好徳）

滋賀県支部　2018.2.10　ライズヴィル都賀山

平成30年2月10日（土）16時30分より守山市のライズヴィル都賀山において第16回総会を開催しました。校友会本部より弓場会長を迎え、近隣支部長等多くの来賓にご臨席頂きました。今年の総会においては、新役員の改選が有り無事選任され、承認されました。有難うございました。

総会に続いて高井由佳先生を講師にお招きして講演をして頂きました。師匠と弟子の差が良くわかる講演会でした。

また、懇親会では、美味しい料理?・お酒?と抽選会で盛り上がり終始穏やかな雰囲気で親睦を深めた一日で有りました。来年も、沢山の方のご参加を新役員一同お待ち致しております。

（支部長　疋田重行）

大阪中・南河内支部　2018.2.18　ちゃんこ三賀

平成30年2月18日(日)午前11時30分より柏原市「ちゃんこ三賀」にて第10回総会を開催しました。本部より弓場会長を迎え、近畿9支部の役員15名、支部会員12名、家族3名、総計30名の皆様に参加を頂きました。

総会は支部長挨拶、能智運営事業部長祝辞のあと事業報告、会計報告、予算が審議され、昨年に続き滞りなく開催されました。

懇親会では、笑福亭喬若さんの落語や抽選会が行われ、本格的なちゃんこ鍋を囲んで皆様と楽しい一時を過ごすことが出来ました。

支部会員の参加者が昨年に比べて少ない状況でしたが、遠方や近畿9支部の皆様の友情参加によって盛大に開催できましたことに感謝いたします。お土産に地元の柏原ワインを用意しておりますので、またの参加をお待ちしております。　（支部長　力石卓朗）

大学支部　2018.3.2　大学内16号館2階会議室

平成29年度大学支部総会が、弓場会長ご出席のもと3月2日(金)に開催されました。支部長、弓場会長の挨拶後、議長、書記を選出し、議題にはいった。初めに、平成29年度大学支部活動報告、平成28年度会計報告、平成28年度会計監査報告がなされ、その他で、2・3年後には大量の退職者が発生し、現在、校友会よりいただいている卒業式の記念品配布方法の変更について議論された。

配布方法の変更は平成29年度の卒業式には間に合わないため、平成30年度の卒業式に導入するかどうかを検討することになった。

総会終了後、場所をかえて、懇親会が行われ、普段仕事ではみることのできない、リラックスした雰囲気の中、会話がはずみ、閉会した。　（支部長　嶌崎敬司）

支部レポート

埼玉県支部　2018.3.11　川口「天然温泉・湯の郷」

産大校友会埼玉県支部総会は2018年で23回を数える運びとなりました。

今回は校友会本部から弓場修治会長と関東支部から乾又章副支部長にご出席いただき総勢7名での開催となりました。

支部長の開催の挨拶からはじまり、本部会長からは大学の様子等報告を聞き、総会の議案に移りました。事務局から28年度の活動報告と、会計から会計報告があり、引き続き会計監査からの支部監査報告があり全員一致で承認されました。

その後の懇親会ではこれからの校友会の運営方法や各支部の状況等々を聞き、我が支部もそれらを参考に支部運営に当たりたいと思います。今回は副支部長の竹本氏が欠席で出席会員数も前回を上回らなく残念でしたが、新しい連絡方法も確立し、来年は今回より多くの産大校友の皆様方の参加を楽しみにしております。

（支部長　鈴木規久男）

北大阪支部　2018.4.21　ガーデンシティクラブ大阪

北大阪支部、はじめての支部総会を開催しました

2018年4月21日、支部設立第一回の支部総会です。お陰様で多くの本部、他支部の皆さんと北大阪支部の校友が集いました。体育会チアリーディングチームの皆さんの講演、お米、黒豆、筍とおもちの抽選会などにぎやかな集まりとなりました。梅田のガーデンシティ大阪(ハービス)で開催しました。

設立一年間を振り返り「良いこと」「気になること」は

「良いこと」は、30年以上校友会支部の空白区域が解消したこと。4,500名を上回る校友の声を反映する組織が復活したことです。「気になること」は、30年一世代の活動期間の空白の影響です。つまり、支部がなくても支障がなかったという空白です。空白先送りの影響は大きく支部不要世代の中の船出は、支部活動のスタートが一からではなくマイナスからとなっていることです。具体的には、総会の案内の返信など校友会員の皆さんからのレスポンス(関心)が低いことなどに表れていると感じております。支部の存在価値が求められているのです。意見の反映の仕組みと組織はありますが、十分に機能していないと感じております。

北大阪支部の活動活性化と発信が目標です

時間を積み重ね、地道な活動の持続が必要です。その活動の活性化は、人が集いワイワイガヤガヤなどにぎやかにすることがスタートです。昨年12月、他の団体との「餅つき会」でにぎわいの大切さを実感しました。今年は、支部行事として大学祭への参加を計画しました。大学祭に参加し行事参画により支部のにぎわい活性化に取り組むことにしました。一人前の校友会支部としての活動をめざします。支部校友の皆さんの参加と多くの皆様の益々のご支援とご指導をお願いします。　（支部長　大前延夫）

大阪泉州支部　2018.5.13　ホテル・アゴーラリージェンシー堺

5月13日（日）、大阪泉州支部総会及び懇親会をホテル・アゴーラリージェンシー堺にて開催しました。今回、支部設立20周年を迎えるにふさわしく盛大に開催できましたことに御礼申し上げます。当日は中村学長様はじめ、弓場校友会会長、役員の方、近隣支部より支部長並びに幹事の方々にも多数ご臨席を賜りまして有難うございました。小川副学長様には『大学の現状と将来について』ご講演いただきました。同じ大学で学び、部活に楽しまれた時にタイムスリップするように会員皆様が楽しまれたのではないかと思います。懇親会では鏡開きを行い、ビンゴゲームで大変盛り上がりました。最後には、弓場会長のエールとともに全員で校歌を合唱しました。その後有志の方と2次会、3次会と夜遅くまで交流を深めていました。泉州支部では、毎年6月にゴルフコンペ、1月にボウリング大会、新年会を開催しておりますので、ぜひご参加下さい。来年も沢山の方のご参加をお待ち致します。　（支部長　林田慶弘）

富山県支部　2018.6.2　とやま自遊館

第11回支部総会をとやま自遊館にて、本部より弓場会長をはじめ松田大阪中・南河内支部顧問の出席を賜り開催致しました。先の本部総会（余西副支部長出席）に於いて、当支部への10周年表彰がありご披露させて頂きました。

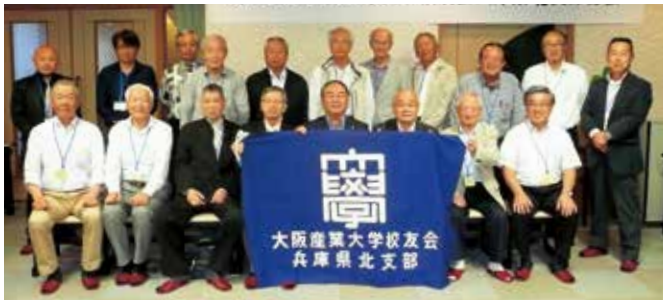
総会に入り、各議案の審議の上可決承認され、役員改選では新支部長に朝倉秀芳氏（49年交機）を選出し、3人の新役員を迎え新体制でスタート致しました。総会の締めに弓場会長より学園創立90周年、当支部も更なる10年への歩みにエールを頂く総会となりました。

懇親会に移り、ご来賓の松田顧問の「実のある10年へ」の力強い発声での乾杯は、全員意気投合の盛り上がりに充分でした。今回、宮浦茂雄氏（50年交機）、村田伸夫氏（53年機工）の出席があり、近況含めご挨拶の中でそれぞれに同窓のご縁を大切に、胸にある事を新たに感じ入る一刻になりました。90年の学園に想いを馳せ、同窓の皆様に「ぶらり気分」での参加を願いレポートと致します。

（顧問　針原英喜）

支部レポート

兵庫県北支部　2018.6.16　やすら樹



平成30年6月16日（土）兵庫県北支部第13回総会を丹波市立休養施設『やすら樹』にて、当日は梅雨の中休みで清々しい天候にも恵まれ開催することが出来ました。

総会ではご多忙の中、本部より弓場会長様をはじめ近隣支部の支部長様、幹部の方々のご臨席を賜り、支部長挨拶、会長挨拶、議長選出のあと活動報告、決算報告、活動計画、活動予算と全ての議事が滞りなく承認されました。引き続き北大阪支部長で大学非常勤講師でもあります大前先生による御講演を頂き、集合写真の撮影で閉会となりました。

その後の懇親会では、終始和やかな雰囲気の中で懇親を深め大変盛り上がることが出来ました。終宴後部屋を替え二次会へ、深夜まで静かな山間で楽しい一時が過ごせました。

次回は但馬地区での総会を予定しています。一人でも多くの会員の皆様の参加を期待します。総会にご出席頂きました皆様本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。最後に校友会の益々の発展と会員の皆様のご多幸とご健勝をお祈り申し上げます。　（支部長　安井義文）

兵庫県西支部　2018.6.17　ホテル日航姫路

第25回兵庫県西支部総会は6月17日（日）に開催いたしました。支部会員の皆さんのほか、本部から弓場会長、近隣9支部の役員の方々にもお越しいただきました。

総会は滞りなく行われ、懇親パーティへとうつります。数年前よりバイキング形式から配膳形式をとっていますので、ちゃんとお食事も楽しんでいただけるかと思います。歓談の間にはピアノ演奏や歌、西支部恒例のくじ引き大会も行っています。

大切なお休み、しかも父の日と被ってしまい申し訳ありませんが、是非一度お出かけください。来年も皆さんのご参加をお待ちしています!!　住所変更など本部への連絡も責任をもって致しますので返信はがきのコメント欄をお使いください。その際はお名前と卒業学科等もご記入ください。ありがとうございました!

（青年部　梶麻衣子）

兵庫県東支部　2018.7.1　ホテルヴィスキオ尼崎

平成30年7月1日兵庫県東支部総会がJR尼崎駅前、ヴィスキオ尼崎にて開催された。大学校友会から弓場会長をはじめ、近隣支部の支部長・役員等のご出席を頂き、後河内会計(Web担当)の司会で進行、第16回総会を迎えた。

弓場会長のご挨拶と大学・校友会の近況報告後、議事に入る。

吉岡副支部長を議長として1号議案の「平成29年度の活動報告」から5号議案「平成30年度予算」迄一括審議、満場一致で可決した。又、丸山副支部長の開会の辞に始まり親睦会へと幕が開く。式次第により進行。演奏会「Coup de Coeur(クープドクール)代表満島宏美様他3名の素晴らしいJAZZ、POPSバンド演奏を耳にしながら、校友会のあり方又、会員の高齢化、少子化の問題・新卒生の総会への出席等々について議論、白熱しながら杯を交わす。余興(ビンゴゲーム)カラオケと吉岡副支部長の名司会で盛り上がり、小中相談役の閉会の辞で閉会。後ホテルに於いて支部役員で総会の反省会を開く。建学の精神「偉大なる平凡人たれ」を踏まえて、来年度の盛会を誓い散会した。　（支部長　山田卓雄）

大阪市支部　2018.7.7　中国新名菜　敦煌

第19回大阪市支部総会を難波の中国新名菜　敦煌（大阪市中央区道頓堀2-3-29）で開催。校友会幹事の中井貴朗様をはじめ、近隣の支部役員様など多数の方にご臨席をいただきました。

支部総会では、幹事の有田鋼司氏(S49経営)が議長に選出され、①平成29年度活動報告と会計報告・監査報告、②平成30年度活動予定ならびに予算案が承認されました。

交流パーティでは、米倉敬喜さん(S56経営)の腹話術、恒例となった「ベリーダンス」が披露され、会場はおおいに盛り上がりました。

次回は大阪市支部創立20周年記念総会・交流パーティを、平成31年7月21日（日）16時から、「大阪城西の丸庭園　大阪迎賓館」で開催します。多くの会員のご参加をお待ちしています。

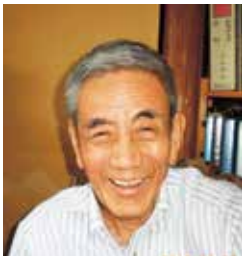
（事務局　高見新一）

先生お元気ですか

産大激動の時代に教務部長、学生部長等重職を歴任された
名誉教授の山元哲朗先生からご寄稿いただきました。

〔特別寄稿〕

大産大での思い出



山元　哲朗

就任経緯及び当初の感想

関西大学大学院の博士課程の3年間は近畿大学のドイツ語非常勤講師として就労しており、博士課程修了時の昭和42年に恩師から、「昭和40年に創立された大阪産業大学にドイツ語講師として就職しないか」と紹介され、就任する事となる。就任当時の大産大は、前身の「大阪交通短期大学」として15年の実績に加え、先駆者達の懸命の努力が重ねられている様が、あらゆる処で先輩諸賢の生き生きとした表情に顕れていました。竣工したばかりの5号館に研究室を与えられ、私は「この大学で骨を埋めるのだ」との思いを強くした事を、つい昨日のことのように思い出します。

昭和40年代の大学の危機

60年安保を契機とする大学紛争の嵐は、本学にも大きく吹き荒れ、過激派の内ゲバ事件で死者が出た。その事件によって、当然の如く受験希望者の減少が続き、私が教務部長を引き受けた昭和49年度には殆どの学科で定員割れが生じ、文部省及び私学振興財団からの補助金の打ち切りが始まり、それを見た銀行は貸し渋りとなり、職員の給与が遅配、欠配となる。入試実行委員長を兼任する私は、新たに選任された筆谷学長から、入試制度改革委員会の設置と審議を早急に諮るようにと命じられた。入試科目数、入試期日、試験会場等、他大学の資料も取り寄せ、短期間に英知を集めて改革案を答申し、合同教授会の審議を経て、早速、49年度の推薦入試、一般入試に適用、応募人数が前年度の2倍の二千数百名に達し、50年度は四千数百名、51年度は九千数百名にも達した。涙が出る思いであった。これは正に全職員の願いと祈りの結実であり、勝利であった。受験生募集はスタッフ全員で手分けして近畿圏は勿論、北陸、東海、中国、四国、九州を駆け巡り、必要に応じて開催する進学説明会、地方父兄懇談会に併せて大学や入試の案内を大学後援会や校友会の地方支部の方々にご協力、ご支援を戴いた。この三位一体の協力こそ、今後の大学発展の為に必須不可欠の要諦であると確信します。

クラブ活動の顧問について

就任2年目（昭和43年）の春、体育の日高先生から「ワンダーフォーゲル部の顧問をやってくれないか」と依頼されました。学生時代、山岳部に籍を置き、剣沢合宿や積雪期の中央アルプス全山縦走等、年間2ヶ月は山に入っていた私には何よりのお誘い、即座に引き受けた後、当時のワンゲル部長の野邑さん（学生自治会会長）や岡田さん、西原さん等と諮って、クラブ名を「山岳部」に変更しました。その後、初の海外遠征先をマッキンレーに定め、部員全員でアルバイトをして資金を貯め、昭和50年6月25日、大久保隊長以下6名の隊員が大東市市長からフェアバンクス市長宛のメッセージを携行し、伊丹空港で大阪産業大学応援団をはじめとする関係者の皆様方による盛大な壮行を受けて、アラスカに向かいました。（この件は当時の新聞にも大きく掲載されました）。そして、昭和50年7月17日、6名全員が見事登頂を果たしました。この時の隊員の1人が、後の三重県津市長から衆議院議員になられた松田直也さんです。部員達の夏の合宿先の涸沢や剣沢には出来るだけ参加するように努めました。数名の女子山岳部員が参加した夏の合宿は、OB会員数名との合同山行として北八ヶ岳を満喫した事が懐かしい思い出です。私事ですが、大学卒業後、関西山岳会（本部大阪好日山荘）に入り、積雪期の鹿島槍に挑んだり、雷鳥沢では三浦敬三氏（三浦雄一郎氏御尊父）からスキーを教わって白バッヂを戴き、その後、山岳部主催でスキーバスを仕立てて、土木科の荻野先生や体育の塩谷先生にもご参加を戴いて、箱舘山、牧野、氷の山、時には戸狩、野沢にも足を伸ばしたものです。学生諸君と共に汗を流して同じ釜の飯を食う、文字通り寝食を共にする事の喜びは、誠に得難いものでした。またある時、当時の理事長であった大西先生から「応援団の顧問を引き受けてくれないか」と頭を下げられてびっくりした事を思い出します。私は奈良県王寺中学で野球部に入り二塁を守っていたのですが、トンネルやバンザイを重ねて、監督から「お前は応援団長をやれ」と命じられ、全校生徒の前で三三七拍子のリーダーを切って大喝采を受けた事があり、これも何かの縁であろうと思い、引き受ける事にしました。歴代団員、並びに幹部達は何れ劣らぬ武士揃いであり、常に礼節を重んじ、肉体の鍛錬、「押忍」の精神修養、何にも増して純粋な愛校精神は他の範とすべきであろう。昭和57年11月20日、大阪城公園の野外劇場で近畿大学、大電通大、大経大、大商大、関大、本校の6校による関西学生応援団連盟主催の合同演舞祭があり、その年の当番校であった本学の学生部長の私が、応援団連盟の顧問会会長として多数の来場者の前で挨拶する事となり、少なからず緊張した事を思い出します。春や夏の合宿で菅平や白浜、奄美大島等に当時の学生課長の藤野氏や給品部の奥田氏達と共に慰問・激励に出かけた日々が懐かしく想い出されます。

西ドイツへ留学

昭和53年9月より1年間、ドイツのミュンヘン大学に念願の留学が許され、不安と緊張、驚きと喜びにあふれた日々を過ごし、誠に貴重な経験と友人を得られた事を、私共夫婦は生涯決して忘れる事はありません。（概要は昭和55年12月、大学学会報第13号「ある年、ミュンヘンにて」－私の留学日記より－）

学生部長当時の思い出

学生部長を就任した昭和57年4月から59年3月までの2年間の内の前半1年は、「学生は大学に何を求めているか」「今、困っている問題は何か」「アルバイトをしているか」「将来どのような仕事に就きたいか」「更なる進学を考えているか」等の質問をあらゆる機会に多くの学生達に尋ね回る中で、クラブ活動に励んでいる部員達ほど積極的に回答してくれた事を記憶しています。私は夏期休暇中に、野球、剣道、柔道、サッカー、アメフト、ラグビー、少林寺拳法、落語研究会等の各合宿先に、家内が運転する車で、ビールやジュースなどの差し入れを積んで訪ね回りました。「クラブを強くしたい」「力のある高校生を引き入れたい」「ボールや器具等の補充費が足りない」等、彼等の生の声を聞きました。私学の振興・発展を図る上で、スポーツの持つ力は極めて重要と考え、本学の特色ある発展策の一つとして、入試に於けるスポーツ推薦枠

を設けるべしとし、5乃至6クラブに合計30名の推薦入学者枠を教授会に提議し、充分に審議された結果、賛成多数で可決され、本当に嬉しい限りであった。それまで淀都戦で最下位に甘んじていた各クラブの成績が、このスポーツ推薦枠実施から2年後には綜合2位となり、3年後には初めての綜合優勝、全学が湧き立った事は云うまでもありません。

就職対策委員長としての思い出

長年に亘って就職課長を務めてこられたベテランの池本氏の後について、いろいろな会社を訪ね、人事担当者の方々と懇談を交わしました。中でも一番印象に残っているのは、日産自動車東京本社の社長室に石原社長を表敬訪問した時のことです。この年本学では初めて、4名が日産自動車東京本社の採用となったのである。このお礼を申し述べる私に、石原社長は大きな手をさしのべて、「いやいや、こちらこそ喜んでいるのですよ」とにっこりされた優しい表情に、すっかり心を奪われた感があった。さすがに経団連の副会長であると共に、ある小説のモデルとも言われている人物の雰囲気に、圧倒される思いでありました。

ヴュルツブルグ大学との姉妹提携

私は昭和53年9月に、ミュンヘン大学に留学させて戴いたのですが、前年度にヴュルツブルグ大学に留学されていた遠藤先生と諮って、ヴュルツブルグ大学と本学との姉妹提携が結べないものかと、お互いに努める事とした。早速、大西理事長に懇請して快諾が得られ、昭和62年7月に大西理事長ご夫妻と、事務官の光岡氏、及び、通訳として私と家内が随行して、ヴュルツブルグ大学を訪れました。ベルヒェム学長（DAAD会長）を始め、多くの学部長を前に必死の通訳を行うも、汗が出るものの言葉が出ない状態であった。それでも大西理事長の強い熱意を汲み取って戴いたようで、翌年の昭和63年10月に、本学にベルヒェム学長ご夫妻、フレーリックス学部長ご夫妻をはじめ8名もの方々をお迎えしての調印式となり、興奮と喜びに身の震えが止まらなかった。本学はこれを契機に海外の諸大学と姉妹提携を結び、ヴュルツブルグ大学と同様に、相互の学生留学と交流の輪が広がっていく事は、何にも増して嬉しい事であった。

ネパール　トリブヴァン大学との交流

平成11年2月、本学学生15名（男子2名、女子13名）を選抜してトリブヴァン大学を訪問する。シャー副総長（総長はネパール国王）、パント学長、シュレスタ経済学部長等と交流協定の見直し、並びに強化（人数、期限等）を図る事等について協議を行なった。後刻、ホテル「ヒマラヤ」において、学生達のホームスティ先のホスト達も含めて70名余りを招待しての答礼会を催し、その席で私は自作の感謝の英文詩を朗誦させて戴きました。翌年、トリブヴァン大学の招待を受けて、古谷理事長ご夫妻、事務官の岸田氏、竹原さん、私共夫婦は同大学を訪問し、本学寄贈の自動車エンジン展示室、実験室、工学関係資料、大学案内資料等の閲覧室を見学した後、大学首脳陣との懇談会に臨み、更なる友好・親善の促進策を協議しました。今後とも、交流の輪が一層広がり、深まって行きますように！

古希記念祝賀会

平成17年4月17日、私の古希記念祝賀会が大阪太閤園で開催されました。山岳部OB会長の野邑豊氏（毎日総合広告株式会社社長）が発案、企画されたと言う事を準備が進む途中で知らされ、私は涙が止まりませんでした。古谷理事長、瀬島学長夫妻、勝田教務部長、中村学生部長、生駒病院院長、眞田猪名川町長、古林、秋

田元後援会長、藤野朝日出版社（東京）専務夫妻をはじめ、110名もの方々にご出席を賜った上、古谷理事長をはじめ多くのご出席の方々から身に余るご祝辞と激励のお言葉を戴き、感激この上ない思いでした。この日、全ての皆様から戴いた熱いご芳情を、私共は生涯決して忘れは致しません。

現役学生へのメッセージ

◇まず何よりも一生懸命に勉強する事。
◇判らない事は必ずその場で質問する事。
◇先生に名前を覚えて貰う事。
◇大学の友人は生涯の友人となる。良き友人を得よ。
◇大きな夢を持て。その夢に向かって突き進め。
◇怠るな、決して諦めるな。
◇男に惚れられるような男になれ。（女性の場合も同じ）
◇人の為に役に立つ人間になれ。

現在の楽しみと趣味

私はここ数年前から毎年、地元校友会である兵庫県東支部（山田支部長）をはじめ、京都府支部、滋賀県支部、奈良県支部、林大行先生を囲む会等の懇親会に出席させて戴いており、近隣支部長の方々も花を添えられて懐かしい顔ぶれが揃い、活気あふれた賑わいの中、酒や話も弾む楽しい集いです。

趣味は、庭仕事、花や樹木の手入れ、旅行、読書、音楽鑑賞（特にヴァーグナー）等で、日々楽しく、穏やかに過ごしております。

その他一言

大阪産業大学が創立して3年目に講師として就任し、38年の長きに亘ってお世話になり、皆様、本当にありがとうございました。聞くところによりますと、間もなく、卒業生も10万人に達するとの事、誠に嬉しい限りです。さて、私たち夫婦には子供がおりません。でも、卒業生全員が息子であり、娘と思っております。ですから、誰でも、いつでも、我が家（下記プロフィール参照）に遊びに来て下さい。待っておりますよ。

山元　哲朗先生プロフィール

昭和9年11月23日生（83歳）
住所　兵庫県川西市向陽台2丁目1-24　自宅電話　072-793-0067
昭和42年3月　関西大学大学院　文学研究科　ドイツ文学専攻博士課程修了
昭和42年4月　大阪産業大学教養部専任講師に就任
昭和44年10月　助教授（昇格）
昭和49年9月～51年3月　教務部長兼入試実行委員長
昭和51年4月～53年3月　教務部長（再任）
昭和52年8月　教授（昇格）
昭和53年9月～54年9月　西ドイツ　ミュンヘン大学文学部に在外研修
昭和57年4月～59年3月　学生部長兼就職対策委員長
平成16年3月　定年退職　同年4月から客員教授（任命）
平成16年6月　名誉教授（拝命）
平成17年3月　客員教授を依願退職

校友会会員へ追伸

校友会員皆様の中で「あの先生は現在どうされているのか知りたい」というようなご希望があれば、その先生の当時の学部、氏名等の情報をお送り下さい。校友会事務局の協力を得て連絡を取り、面談了承を得た上で取材に行かせて貰いたいと思いますので、校友会の方にご意見を頂ければと思います。

慣れ親しんだキャンパスを さまざまな角度で眺めてみました

東部キャンパスには、時代を感じさせる校舎が残っています。写真1～4をご覧ください。何号館かお分かりでしょうか。ヒント1：見上げると三角形の吹抜けを持った階段。ヒント2：わずかに跳ね上がったエントランスの庇、膨らみをもった長方形断面･タイル張りの柱、6つの長方形の窓。ヒント3：螺旋階段。ヒント4：鍵穴のように見える屋上。正解は、1963（S38）年9月竣工の2号館です。大学開学当時の生駒山側から望む写真からは、ひときわ目を引く校舎だったことが伺えます。なぜこのような形が採用されたのか･･･学園記念誌を見ても明確な記載は見当たりません[注1)]。この当時の建築界に視点を移すと、きっかけが見えてくるように思います。1950年代後半には、円形建築を推進した建築家・坂本鹿名夫（1911-87年）による、校舎を主とした数多くの実施例が、建築雑誌の表紙を飾っていました[注2)]。また坂本以外の設計者による例も現れるというまさに流行期でした。いずれも円形校舎と呼ばれていますが、近隣では、八尾市立南山本小学校（1957年竣工／2014年建替）八角形、尼崎市立浦風小学校（1960年竣工／2015年建替）十六角形の平面を持つ校舎がありました。

次に写真5と6をご覧ください。ヒント1：突き出たバルコニー。ヒント2：建物を取り囲む深めのバルコニー。

写真 1 ヒント1

写真 2 ヒント2

写真 3 ヒント3

写真 4 ヒント4

正解は、1964（S39）年10月竣工の3号館です。コンクリート造で日本的感覚をどう表現するかということが戦後の建築家にとって大きな課題であった当時、その一つの発露として、伝統建築の木割りや真壁的な扱いを想起させる柱と梁による立面意匠が一世を風靡しました。この建物にもその当時の流行の面影が見られます。

続いて、写真7と8をご覧ください。ヒント1：連続バルコニー。ヒント2：大小の半円形が互い違いに連続したエントランスの庇。正解は、1966（S41）年6月竣工の4号館です。北面は、秩序立ったファサードに幾何学図形をモチーフとしたバルコニーや円筒シェル構造を用いたエントランスの庇がアクセントとして構成されています。一方、南面は白い壁面と連続バルコニーとで構成され、北面とは全く異なった雰囲気を醸し出しています。

2 号館

写真 5
ヒント1

写真 6
ヒント2

3号館

写真 7
ヒント1

写真 8
ヒント2

4号館

写真 9
ヒント1

写真10
ヒント2

15号館

最後に、写真9と10をご覧ください。ヒント1：空に溶け込むような階段室。ヒント2：夕日に映える行灯。正解は、2001（H13）年3月竣工の15号館です。東部キャンパスでは最も新しい高層の校舎です。そのため、階段室と隣接するEVから眺める夕焼けは美しく、産大ビューポイントの一つです。

今回は、東部キャンパスを中心に再見しました。慣れ親しんだ懐かしい産大＋αになれば幸いです。

注1　2号館の形態の由来をご存知の方がいらっしゃいましたら、校友会事務局にご一報いただければ幸いです。

注2　坂本鹿名夫と円形建築については以下をご参照ください。梅宮弘光：円形校舎にみるモダニズムの戦後　坂本鹿名夫の「純粋機能主義」と円へのこだわり、石田潤一郎監修、関西のモダニズム建築－一九二〇年代～六〇年代　空間にあらわれた合理・抽象・改革－、淡交社、2014、pp.157-161

（取材：広報事業部　船曳悦子）

受験を控えた子女をお持ちの校友会会員の皆様へ

卒業生子女特別入学試験・各種優遇制度のお知らせ

2019年度も、『**卒業生子女の入学検定料免除**』および『**卒業生子女特別入学試験（前期・後期）**』を実施することになりました。これらの制度を大いにご活用いただき、多くの子女が受験されることを願っています。卒業生子女に対する優遇制度は、**A.入学検定料免除**と**B.卒業生子女特別入学試験**のふたつがあります。このふたつは別の制度ですので、ご利用の際はご注意ください。

優遇制度を受けるには校友会発行の「入学検定料免除証明申請書」を出願書類に添付する必要があります。
「入学検定料免除証明申請書」は校友会事務室まで、お電話にてご請求ください。

A 入学検定料免除（概要）

※複数出願も含み、適用回数に制限はありません

すべての入試に適用されます

■ **免除される入学検定料**

◎大学の入学試験
・願書出願　35,000円　　・Web出願　30,000円
◎大学入試センター試験利用入学試験
・Web出願　10,000円

■ **入学検定料免除を対象とする入学試験**

大阪産業大学が実施するすべての入学試験

■ **適用対象　本学の卒業生の子女**

（本学の卒業生とは、大阪産業大学・同大学院・同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す。子女とは、卒業生の子、兄弟姉妹および孫を指す。）

■ **手続方法**

入学検定料免除を希望される方は「入学検定料免除証明申請書」（申請書は、校友会事務室に請求）を出願書類と同送して、手続きをしてください。

B 2019年度卒業生子女特別入学試験（要項）

子女入試は、9月と12月の2回実施します！

1. 募集定員

募集学部学科＝スポーツ健康学部スポーツ健康学科を除く全学部学科

学部	学科	定員	
国際学部	国際学科	2名程度	27名程度
経営学部	経営学科	3名程度	
	商学科	3名程度	
※経済学部	経済学科	5名程度	
	国際経済学科		
デザイン工学部	情報システム学科	2名程度	
	建築・環境デザイン学科	2名程度	
	環境理工学科	2名程度	
工学部	機械工学科	2名程度	
	交通機械工学科	2名程度	
	都市創造工学科	2名程度	
	電子情報通信工学科	2名程度	

※経済学部は一括募集です。入学後、3年次から原則として自分にあった学科を選択します。
【注意】各学部学科の一部コース等については、AO入試のみの募集となっているものがあります。
詳しくは、本学入試センター（TEL.072-875-3001（代））へお問い合わせください。

2. 出願資格（次の各項に該当する者）

①本学専願者に限る
②本学の卒業生の子女（本学の卒業生とは、大阪産業大学・同大学院・同短期大学部およびその前身校の卒業生を指す。子女とは、卒業生の子、兄弟姉妹および孫を指す。）
③高等学校を2019年3月卒業見込の者
④高等学校調査書の全体の評定平均値が「3.0」以上の者

●外国人留学生の方は、外国人留学生を対象とした入学試験を受験してください。ただし、ここで言う外国人留学生とは、「外国籍を有する者で、外国においての日本の高等学校卒業に相当する教育課程を修了した者、または修了見込みの者」とします。

3. 出願書類

①入学願書　　②調査書
③入学検定料免除証明申請書（免除証明書）
校友会に下記の書類を提出して、「入学検定料免除証明申請書」の発行を受けてください。
A）本学卒業生と志願者の「続柄」を証明する書類
（住民票等公的機関が発行したものに限る）
B）本学卒業生の卒業証明書

4. 出願方法

①出願期間：【前期】郵送受付：2018年 9月 1日（土）～2018年 9月14日（金）消印有効
窓口受付：2018年 9月15日（土） 10：00～12：00
【後期】郵送受付：2018年11月26日（月）～2018年12月 6日（木）消印有効
窓口受付：2018年12月 7日（金） 10：00～12：00
②出願先：〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学入試センター
③入学検定料：上記**[A]**「入学検定料免除」に基づき、入学検定料免除申請の手続を行うことにより、入学検定料は**免除**になります。

5.試験日・選考方法・試験会場

【前期】試験日：2018年 9月22日（土）　午前10時30分集合
【後期】試験日：2018年12月15日（土）　午前10時30分集合

選考方法	配点	総合点	試験時間	試験会場
小論文	100点	200点	11：00～12：00	本学（中央キャンパス）
面接	100点		13：00～	

6. 合格発表日（合否通知書郵送予定日）

【前期】2018年10月6日（土）、【後期】2018年12月26日（水）
志願者全員に対して、本学から合否通知書を郵送します。（到着日は、地域や郵便事情により多少遅れることがあります。）
Webサイトの合否速報は合格発表日の午前10時より7日間見ることができます。

7. 入学手続

①入学金の納入と手続書類の提出
【前期】2018年10月 8日（月）～2018年10月26日（金）消印有効
【後期】2018年12月27日（木）～2019年 1月11日（金）消印有効
②授業料等の納入
【前期】2018年10月 8日（月）～2018年12月21日（金）
【後期】2018年12月27日（木）～2019年 2月 1日（金）

校友会からの特典

以下の特典は、**2019年度卒業生子女特別入学試験**の合格者を対象にした特典です。その他の入試による合格者には適用されません。

「入学お祝い金」について　2019年度卒業生子女特別入学試験で合格された入学者に、**お祝い金として10万円**をお贈りいたします。

お問い合わせ先　〒574-8530 大阪府大東市中垣内3-1-1 大阪産業大学校友会事務室　TEL：☎0120-84-3040 FAX：072-875-0398

2019年度入試（概要）

※入試要項については、本学入試センター（TEL.072-875-3001（代））にお問い合わせください。
または、Webサイトより検索してください。
〔大阪産業大学→入試情報→デジタルパンフレット→2019入学試験要項〕

■入学定員【合計1,925名】

国際学部	スポーツ健康学部	経営学部		経済学部		デザイン工学部			工学部			
国際学科	スポーツ健康学科	経営学科	商学科	経済学科	国際経済学科	情報システム学科	建築・環境デザイン学科	環境理工学科	機械工学科	交通機械工学科	都市創造工学科	電子情報通信工学科
100	150	295	190	475		105	105	80	105	130	90	100

■主な入試日程

【願書出願】

卒業生子女入試

専願 卒業生子女特別入学試験（前期）

試験日：9/22(土)
出願期間：●郵送受付 9/1(土) ～ 9/14(金)消印有効
●出願書類窓口受付 9/15(土) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科 ※スポーツ健康学部は除く

専願 卒業生子女特別入学試験（後期）

試験日：12/15(土)
出願期間：●郵送受付 11/26(月) ～12/6(木)消印有効
●出願書類窓口受付 12/7(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科 ※スポーツ健康学部は除く

【Web 出願】

AO入試

専願 AO前期入学試験

試験日：9/29(土)
出願期間：●郵送受付 9/1(土) ～ 9/20(木)消印有効
●出願書類窓口受付 9/21(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

【Web 出願】

AO入試

専願 AO後期入学試験

試験日：10/20(土)
出願期間：●郵送受付 10/1(月) ～ 10/16(火)消印有効
●出願書類窓口受付 10/17(水) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：経営学部・経済学部

公募推薦入試

併願 公募推薦前期入学試験

試験日：11/15(木)・16(金)
出願期間：●郵送受付 10/9(火) ～ 11/5(月)消印有効
●出願書類窓口受付 11/6(火) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 公募推薦後期入学試験

試験日：12/15(土)
出願期間：●郵送受付 11/26(月) ～ 12/10(月)消印有効
●出願書類窓口受付 12/11(火) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

一般入試

併願 一般前期入学試験

試験日：2/1(金)・2(土)・3(日)
出願期間：●郵送受付 1/7(月) ～ 1/24(木)消印有効
●出願書類窓口受付 1/25(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 一般中期入学試験

試験日：2/24(日)・25(月)
出願期間：●郵送受付 2/4(月) ～ 2/18(月)消印有効※
●出願書類窓口受付 2/19(火) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 一般後期入学試験

試験日：3/13(水)
出願期間：●郵送受付 2/25(月) ～ 3/7(木)消印有効
●出願書類窓口受付 3/8(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

※Web出願は2/17(日)まで

大学入試センター試験利用入試（本学独自の学力試験は課しません。）

併願 大学入試センター試験利用入学試験(5教科型)

出願期間：●郵送受付 1/7(月) ～ 2/1(金)消印有効
●出願書類窓口受付 2/2(土) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 大学入試センター試験利用入学試験(前期日程)

出願期間：●郵送受付 1/7(月) ～ 1/24(木)消印有効
●出願書類窓口受付 1/25(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 大学入試センター試験利用入学試験(中期日程)

出願期間：●郵送受付 2/4(月) ～ 2/18(月)消印有効※
●出願書類窓口受付 2/19(火) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

併願 大学入試センター試験利用入学試験(後期日程)

出願期間：●郵送受付 2/25(月) ～ 3/7(木)消印有効
●出願書類窓口受付 3/8(金) 〔10:00 ～ 12:00〕
実施学部・学科：全学部・学科

※Web出願は2/17(日)まで

●**その他の入試** ▽クラブ推薦入試（スポーツ推薦前期・後期、文化系クラブ推薦） ▽学部指定校推薦入試
▽特色入試（社会人、社会人セカンドキャリア、帰国生徒、資格取得者推薦・一般）
▽留学生入試（外国人留学生一般前期・後期、日本留学試験利用、日本語能力試験利用） ▽編入学試験（前期・後期） 他

簡単でお得な「Web出願」

カンタン出願！

インターネット環境があれば、**24時間出願できます。**（ただし、調査書・写真等は、別途送付が必要です。）

「Web出願」対象入学試験（9月以降）

- ●公募推薦入試（前期・後期）
- ●AO入試（前期・後期）
- ●一般入試（前期・中期・後期）
- ●スポーツ推薦入試（前期2次・後期）
- ●大学入試センター試験利用入試（5教科型、前期・中期・後期日程）
- ●特別推薦入試（産大高校・桐蔭高校）

「Web出願」はこちら
大阪産業大学　Web出願　検索

三喬改メ 七代目笑福亭松喬
襲名披露公演、襲名祝賀会

笑福亭三喬さんが平成29年10月8日に「七代目笑福亭松喬」を襲名され、襲名披露公演が大阪松竹座において開催されました。これを受けて、校友会では近畿近隣支部に案内し、平成30年3月3日（土）に開催された①天満天神繁昌亭での「三喬改メ 七代目笑福亭松喬 襲名披露公演」参加、②松喬襲名祝賀会を開催しました。

公演には、弓場修治会長をはじめ、近隣支部から同伴者を含め38名が参加、また祝賀会には松喬さん、喬若さんをご招待し、繁昌亭近くの「郷土宴座～enza～」で開催されました。

写真は講演終了後、繁昌亭前での撮影で、松喬さんの着物は校友会から贈られました。

◆

笑福亭松喬さん挨拶

平成30年3月3日（土）笑福亭松喬襲名披露　祝賀会（校友会有志主催）にて

「笑福亭松喬襲名披露公演は、このあと舞鶴・北海道・新潟・島根県の安来に回ってまいりまして、4月15日に東京の読売ホールで一区切りとなります。あと、横浜にぎわい座とか落語協会主催の公演がありますが、5月までやらせていただきます。本日の公演では、校友会よりいただきました長襦袢・着物と羽織を着させていただきました。本当に有難うございました。襲名の扇子をご用意してますので、お帰りの際にお受け取りください。本日は本当にどうも有難うございました。」

七代目笑福亭松喬

本名　井田　達夫（いだ・たつお）S57交機（57歳）
兵庫県西宮市出身。県立西宮高校在学中から落語家を目指し、両親の希望もあり大阪産業大学交通機械工学科へ進学した。大学では「落語研究会」に所属。大学卒業後の1983年4月に笑福亭鶴三（のちの六代目笑福亭松喬）に弟子入りした。当初は笑福亭笑三（しょうざ）を名乗った。2016年8月25日、師匠の名跡である笑福亭松喬を七代目として襲名することを発表した。

名　跡　1. 笑福亭笑三（1983年～1987年）
2. 笑福亭三喬（1987年～2017年）
3. 笑福亭松喬（2017年～）

学校法人　大阪産業大学
創立90周年記念事業募金状況（報告）

右記のとおり、校友会では学園90周年募金に協力いたしました。
募金にご協力いただきました皆様にお礼申し上げます。

①募金の目的

学校法人大阪産業大学創立90周年記念事業資金調達

学生のための教育環境充実費用

②募金の目標額

8千万円（各機関全体で2億円）

③募金の期間

平成29年4月1日から平成30年9月30日まで

○募金状況　　平成30年7月20日現在

募金年月日	支部名	金額（単位:円）
平成30年　7月　2日	校友会	80,000,000
平成30年　4月　7日	幹事会	160,000
平成29年　7月　2日	兵庫県東支部	
平成29年　7月　8日	大阪市支部	
平成29年　9月10日	京都府支部	
平成29年10月　7日	奈良県支部	
平成29年11月18日	静岡県支部	
平成30年　2月10日	滋賀県支部	
平成30年　2月18日	大阪中･南河内支部	
平成30年　4月　7日	関東支部	435,898
平成30年　5月　8日	北大阪支部	
平成30年　5月　8日	広島県支部	
平成30年　5月13日	大阪泉州支部	
平成30年　6月12日	香川県支部	
平成30年　6月12日	富山県支部	
平成30年　6月12日	鳥取県支部	
平成30年　6月16日	兵庫県北支部	
平成30年　6月17日	兵庫県西支部	
募金合計		80,595,898

学校法人田原学園・慶風高校を和歌山で運営、専門学校や福祉事業など幅広く展開

学校法人田原学園理事長
田原　久一 さん（S46短自）

今回は短期大学部自動車工学科を1972年3月に卒業された田原久一（たはら ひさかず）さんをご紹介します。

◆卒業後からの沿革

大阪産業大学短期大学部自動車工学科を卒業後、トーハツ（株）＜東京発動機（株）＞に就職し、船外機の営業で博多営業所に出向となり、熊本方面での営業を主に行っていました。

昭和48年に和歌山県内で高校教師の職についていた女性（現在の家内）と結婚。昭和49年4月に和歌山県に帰郷し、私が和歌山市内の司法書士事務所に勤務すると、その翌年から家内は市内で個人の学習塾経営を始めました。

昭和61年12月、私がコンピューターの学校として「（有）アーク」を立ち上げたのをきっかけに、平成元年12月、各種専門学校として「アークビジネス学校」を開講、平成2年7月に介護職員養成研修事業として「（有）ブレインサービス」、平成9年11月に高齢者福祉サービス、障害福祉サービスを目的とした「（株）朋久」を立ち上げ、平成17年4月に和歌山県海草郡紀美野町に「慶風高等学校」を設立。家内が校長に就き運営を行うに際し「学校法人田原学園」を立ち上げ、私が初代理事長に就任しました。

◆仕事について

「（有）アーク」を立ち上げた25才から現在の65才まで、我ながら我武者羅に働いてきたと思います。年金生活に入った現在、この間の人生を思い起こせば、悲しかった事、悔しかった事、苦しかった事等いろいろな艱難辛苦がありましたが、今は過ぎ去った事として全て忘れることにしました。結婚後二人の娘を授かった事、その娘達が成長してそれぞれの家庭を持ち、新しく孫を授かった事等の小さな喜びを当時は生活の糧としてがんばってきていたと思います。

現在私は、和歌山東ロータリークラブの会長・幹事を歴任しながら社会奉仕に従事し、保護司活動も行っております。

◆今後の展開

私と家内はあと少しで理事長と校長の座を長女に譲りたいと考えていた折、長女も私共の跡継ぎをしてくれるという事で、目下、我が学校運営の経営学を勉強してくれており、また学校行事の年間スケジュールの中で発生する色んな問題点の処理方法等も学んでいます。

学校運営継承後、私はこれまでの事業とは違う「自動車整備士資格取得」を目指した学校の運営の充実等、他事業も色々模索しているところであり、これら新規事業に闘志を燃やしています。

◆大学時代の思い出

私の実家は和歌山県伊都郡かつらぎ町新城という高野山山頂に近いところにあり、そこから自家用車（ホンダ1300）で約25分かけ橋本市に出て、R371から河内長野に入り、R170（通称外環状）を通行して片道約85km道のりを約90分掛けて毎日通学しておりました。

学内での思い出は、昼食時にクラスメイトと雑談を行った程度の記憶しか残っていませんが、泉南市から通学していた藤浦君と意気投合し、公私ともにいろいろとお世話になった事を記憶しております。

私は高校時代から二輪レース活動に興味があり、頻繁に鈴鹿サーキットに通っては色々なレースに参加していたので、大産大の自動車工学科ならレース活動に関してより多くの事が学べるかと思い、早期に卒業出来る短期大学部を選んで入学したのですが、その様な内容の勉強がなかったので多少期待はずれの点がありました。

◆大学や校友会に望む事

今まで私は当グループ企業の運営に追われ大学や校友会との関係を結んでこなかったので、少し時間的余裕が出来てきたこれからの半生、校友会の支部活動等に意欲的に参加していきたいと思っています。又、大学進学を考えている当学園生徒に、大産大への進学を精力的に勧めていくつもりですし、大産大も当学園生徒の入学を宜しくお願いしたいと思っています。

◆趣味

旅行、ドライブです。特に海外旅行は毎年1回は行っています。

◆後輩の学生達に一言

学生時代、私は二輪のレース活動に力を入れすぎた為、殆どの土曜日は鈴鹿サーキットでのレースに参加しており、土曜日の授業の出席日数が足らず、単位取得が困難となり、就職が決まった後、卒業間近になった時点で単位の取得に大変苦労した思い出があります。後輩の学生諸君には私のような苦労がないように、真面目に授業に出席して欲しいと思います。

これからも田原久一様の益々のご活躍をお祈りいたします。

（取材：広報事業部　鳥見本剛）

田原学園紹介

「自主」「友愛」「創造」という教育目標の下、「愛情を持って根気よく」をモットーに「幸せの風が吹いてくるような学校に」を目指す学園です。国際的視野と感覚を持ち、社会の発展に貢献出来る人材を育成する事を目標とし、教師と生徒相互の温かい人間関係を通じて生き甲斐を見いだせる全人教育を推進しています。

私たち、がんばりました！

<平成29年度秋冬・30年度春季クラブ活動主な結果>

●バスケットボール部

＊平成29年度関西女子学生バスケットボール秋季トーナメント大会（10/28 ～ 11/19 各大学体育館）　ベスト8

＊平成30年度西日本学生バスケットボール選手権大会（6/3 ～ 6/10 大阪府立体育会館 他）

【男子】ベスト16　【女子】3回戦敗退

●バレーボール部

＊2017年度全日本バレーボール大学男子選手権大会（11/28 ～ 12/3 大田区総合体育館 他）　2回戦敗退

＊関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦（4/8 ～ 5/27 各大学体育館）　9勝2敗2位

＊2018年度西日本バレーボール大学男子選手権大会（6/28 ～ 7/1 広島県立総合体育館）　ベスト8

●アメリカンフットボール部

＊関西学生アメリカンフットボール連盟2-3部リーグ入替戦（12/9 王子スタジアム）　3部降格

●ラグビー部

＊関西学生ラグビー連盟2部リーグ戦（9/24 ～ 11/26 各大学グラウンド）　4位5勝3敗1分

●硬式野球部

＊阪神大学野球春季リーグ戦（4/7 ～ 5/28 南港中央野球場 他）　1部：3位6勝5敗0分（勝ち点3）

●サッカー部

＊関西学生サッカーリーグ戦（後期 9/24 ～ 11/18 各大学グランド）　2部A：4位6勝3敗0分（勝ち点18）　※年間通算3位12勝6敗0分（勝ち点36）

＊関西学生サッカー入替戦（12/10 J-GREEN堺）　0-5京都産業大学（1部10位）　※2部残留

＊関西学生サッカーリーグ戦（前期4/8 ～ 6/10 各大学グランド）　2部Aリーグ：1位8勝2敗1分勝ち点25）

＊第47回関西学生サッカー選手権大会（6/16 ～ 7/8）　ベスト32

●バドミントン部

＊関西学生バドミントン春季リーグ戦（4/28 ～ 5/4 龍谷大学深草キャンパス 他）　男子2部5位4勝2敗・※男子2部残留、女子2部3位3勝3敗　※女子2部残留

●準硬式野球部

＊西都6大学準硬式野球春季リーグ戦（3/20 ～ 4/27 伊丹スポーツセンター 他）　1部4位7勝5敗

●スキー競技部

＊第60回春期季節外競技（駅伝）大会（5/27 滋賀県希望ヶ丘文化公園クロスカントリーコース）

【大学】【男子駅伝】

6.0㎞×4人：1位：Aチーム（杉村柊哉･進賀涼平･河野純平･村上亮平）1：33：05.4

6.0㎞×4人：8位：Bチーム（櫻井龍馬･五島央勝･西田光太郎･布川登夢）1：41：18.7

【大学】【男子個人記録】5位：杉村柊哉（22：36.3）、7位：進賀涼平（22：44.7）

●ゴルフ部

＊関西学生女子春季2部校学校対抗戦（4/16 太子カントリー倶楽部）　3位Total：243ストローク

＊関西学生男子春季2･3部校学校対抗戦（4/24 ～ 25 西宮高原ゴルフ倶楽部）　6位Total：653ストローク

＊関西学生女子秋季2部校学校対抗戦（6/26 太子カントリー倶楽部）　1位Total：238ストローク

●アーチェリー部

＊第58回関西学生リーグ及び第17回Extra Match（4/1 ～ 29 各大学レンジ）　2勝2敗

●サイクリング部

＊第1回全日本学生選手権オムニアム大会（11/5 日本サイクルスポーツセンター）

【オムニアム男子A-I　スクラッチ10Km】　ポイントレース16位：植益和行（経営2回）

＊2017年度全日本学生ロードレースカップシリーズ第1戦 菜の花飯山ラウンド（4/21 ～ 22 長野県飯山市）

【クラス2A】（19位）【2B】（23位）福島充瑛【クラス2B】（4位）源田真也

【クラス3A】（8位）【3C】（2位）丹羽優輔【クラス3C】（8位）土橋勇斗（12位）大前雄暉

＊第20回全日本学生選手権クリテリウム大会（4/28 滋賀県東近江ふれあい運動公園特設コース）

【男子決勝】21位：植益和行

＊第37回西日本学生選手権トラック自転車競技大会（5/5 ～ 6 小松島競輪場）

【男子200mタイムトライアル】9位：村上翔馬【男子1㎞タイムトライアル】20位：植益和行

【ポイントレース】【24㎞】7位：植益和行

【男子10㎞スクラッチ】4位：源田真也15位：丹羽優輔

【チームパーシュート男子】3位（植益和行・源田真也・大前雄暉・村上翔馬）

＊全日本学生選手権第30回全日本学生個人ロードタイムトライアル自転車競技大会（6/3 埼玉県利根川上流域）

男子普及の部31.2㎞：31位：内田宇海（0：47.56“117）

●少林寺拳法部

＊2017全日本学生大会（11/26 日本武道館）

【男子三段以上の部】5位佐上勇輝（経済4回）-木戸海周（スポ健3回）

【三人掛の部】6位　大内喬介（スポ健4回）-大内絢介（経済4回）-菅原魁人（経済1回）

【男子初段の部】2位　北村尚久（都市創造3回）-富高広基（経済3回）

＊第56回少林寺拳法関西学生大会（6/9 ベイコム体育館）

【自由組演武男子二段以上の部】3位：木原結城・菅原魁人

【単独演武段外の部】3位：清水隆志

●空手道部

＊第61回全日本大学空手道選手権大会（11/19 日本武道館）

【組手】女子ベスト16

＊第52回関西学生空手道個人選手権大会（4/29 兵庫県立総合体育館）

【組手競技】男子-60kg：優秀選手：戎寛太・女子-61kg：優秀選手：柴田帆乃華

＊第62回全日本学生空手道選手権大会（6/24 愛知県体育館）

【個人組手】（男子）戎寛太3回戦敗退・（女子）森山天寧3回戦敗退

●剣道部

＊第65回全日本学生剣道優勝大会（10/29 日本武道館）　男子団体ベスト16

＊第36回全日本女子学生剣道優勝大会（11/12 春日井市総合体育館）　女子団体1回戦敗退

＊第48回関西女子学生剣道大会（5/6 府民共済舞洲アリーナ）

ベスト16出口梨子・玉置菜七

＊第66回関西学生剣道大会（5/6 府民共済舞洲アリーナ）

ベスト30横田直也

＊第63回西日本学生剣道大会（6/2 福岡市民体育館）

【団体戦】（女子）ベスト32

＊大阪学生剣道新人大会・大阪女子学生新人大会（6/10 金岡公園体育館）

【男子団体】準優勝

●ソフトボール部

＊関西学生ソフトボールリーグ戦（4/14 ～ 22 なみはやグランド）　3部Bブロック3位

●体操競技部

＊関西学生体操選手権大会（4/21 ～ 22 奈良県立橿原公苑第1体育館）

【体操競技の部】【団体総合】男子4位/10校・女子3位/4校

●ハンドボール部

＊関西学生ハンドボール春季リーグ戦（4/7 ～ 5/26 各大学体育館）　【男子5部】5位2勝3敗1分（勝ち点5）

●日本拳法部

＊西日本学生拳法選手権大会（4/15 大阪市中央体育館）

【男子】2部順々決勝敗退

●テコンドー部

＊第11回全日本学生テコンドー選手権大会・西日本地区大会（11/19 ダイハツ九州アリーナ）

【個人】男子-58kg級：優勝：樫根裕治（機械工3回）

●陸上競技部

＊第66回大阪学生陸上競技対校選手権大会（4/5 ～ 6 ヤンマーフィールド長居）

【男子】走高跳：13位 舞島勇樹（1m85）、やり投げ：10位姫野涼介（53m18）、走幅跳：20位 河南悠（6m46）、三段跳：10位 井上洸（14m43）、円盤投：10位 谷口陸（33m55）

【女子】800m：4位・鉾之原樹、走高跳：14位（4m83）、三段跳12位（10m45）小林澪里、砲丸投：7位（10m28）、やり投：10位（38m62）奥出姫菜

【団体】100m×4リレー：10位：金子弘樹・芝田岳・加集幸輝・南渕康平42.72）、400m×4リレー：8位：田原知樹・里見悠・南渕康平・田中耕太朗（3：20.62）

＊第95回関西学生陸上競技対校選手権大会（5/10 ～ 13 京都市西京極総合運動公園陸上競技場）

【男子】200m：4位 南渕康平（22.35）、400m：8位 里見悠（49.62）、800m：8位 堀田浩夢（1：58.95）、走高跳：13位 舞島勇樹（1m85）、走幅跳：7位 藤田康平（6m98）、やり投げ：7位 姫野涼介（51m31）、三段跳：4位 田中勝貴（15m24）、円盤投：5位 谷口陸（38m38）

【団体】400m×4リレー：3位：中野翔悟・植田裕介・田原智樹・里見悠（3：13.31）

【女子】砲丸投げ：15位（10m45）、やり投げ：23位（37m10）奥出姫菜

西日本豪雨、大阪府北部地震で
被災された校友会員の皆様へ

お見舞い金の給付について

平成30年7月の西日本豪雨および6月18日の大阪府北部地震において、お亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみ申し上げますとともに被災された皆様には、衷心よりお見舞い申し上げます。

さて、本会では今回の災害による校友会員の被害状況を調査し、お見舞金の給付を実施いたしております。被災後たいへんな時期ではございますが、被害に遭われた校友会員の方は、下記書類を校友会事務室までご提出下さいますようお願い申し上げます。

被災された皆様には一日も早く復興され、いつもの生活を取り戻されますことを心より祈念申し上げます。

1. 受付期間：平成30年9月10日(月)～平成31年3月31日(日)
2. 提出書類：1) 被害状況報告書
   2) 罹災証明書等(コピー可)
   3) 振込口座申請書
3. 給付内容：家屋全半壊・床上浸水　5万円、一部破損　2万円、同居親族死亡世帯　3万円
4. 書類提出先(お問い合わせ先)

〒574-8530　大阪府大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学校友会　事務局
TEL 0120-84-3040　　FAX 072-875-0398
E-mail：jimukyoku@osu-koyukai.net

電話によるお問い合せ時間は以下の時間帯でお願いいたします。
9時00分～17時00分(土日祝祭日は除く)
10時00分～16時00分(8/6～9/14の夏季期間)

●対象地域が広範囲におよぶため、今回は凡友での案内になります。
該当される方は、校友会ホームページまたは上記(お問い合わせ先)までご連絡ください。
岐阜県関市、岡山県笠岡市・倉敷市・総社市、広島県坂町・呉市・広島市・熊野町・東広島市・三原市・福山市、高知県大月町、愛媛県松山市・大洲市・西予市・宇和島市、山口県岩国市、福岡県北九州市、佐賀県伊万里市、鹿児島県鹿児島市、大阪府、京都府、兵庫県、奈良県(各被災地域)

西日本豪雨、大阪府北部地震　義援金募金のお願い

校友会では被災された会員に対してお見舞金を給付させていただくため、下記の要領にて会員の皆様から義援金を募っています。同封の振込用紙にて義援金のご協力をお願い致します。

1. 募金期間　平成30年9月10日(月)～平成31年3月31日(日)
2. 募金目的　被災者へのお見舞金として給付
   給付内容：家屋全半壊・床上浸水　5万円、一部破損　2万円、同居親族死亡世帯　3万円

●直接お振込みいただく場合は、下記へお願いします。
募金口座　ゆうちょ銀行　四〇八　普通預金(口座番号)4758216　名義:大阪産業大学校友会

校友の皆様へ　お願い

毎回、凡友を発送するごとに多くの卒業生の方が住所不明で返送されてきます。住所等変更の場合は、校友会事務局までご連絡くださいますようお願い申し上げます。
（ご連絡は同封のFAX用紙または校友会ホームページ／卒業生の会員登録住所変更フォームをご利用ください）

連絡先：〒574-8530 大東市中垣内3-1-1
大阪産業大学校友会事務局　宛
フリーダイヤル 0120-84-3040
TEL：072-875-3040　　FAX：072-875-0398

お悔やみ

以下の方がお亡くなりになりました。心からご冥福をお祈りいたします。

元工学部　名誉教授
小堀　修身　2018年6月12日ご逝去

長瀬	保徳（S26交短運）	2007年8月16日ご逝去
中田	勝（S26交短運）	2015年ご逝去
今田	敏夫（S26交短運）	
西出	伸一（S35交短運）	2014年2月26日ご逝去
林	誠一（S40交短運）	
青木	豊茂（S41交短自）	2018年2月17日ご逝去
中尾	英二（S43短自）	
原田	秀樹（S44短自）	2009年5月20日ご逝去
田中	良雄（S45短自）	2015年12月6日ご逝去
山内	泰裕（S45短自）	2015年ご逝去
稲田	邦夫（S45経営）	2017年2月ご逝去
石井	良憲（S46短自）	2013年ご逝去
小川	秀一（S46交機Ⅱ）	2017年8月20日ご逝去
渡邊	繁治（S48交機）	2017年1月2日ご逝去
奥田	光（S49経営）	2016年ご逝去
斎藤	貢（S49交機Ⅱ）	2017年2月28日ご逝去
松森	俊智（S50短自）	2008年ご逝去
油治	憲男（S50経営）	2017年ご逝去
石原	義道（S50機械）	
瀬谷	重夫（S50交機Ⅱ）	2018年1月ご逝去
西川	賢（S51経営）	
磯部	陽一（S52機械）	
櫨	治（S53機械）	2012年ご逝去
山本	修三（S53交機）	
有本	武彦（S56短自）	
廣井	正義（S56経営）	2017年3月16日ご逝去
久保田	佳治（S56交機Ⅱ）	2016年6月19日ご逝去
望月	邦記（S61交機）	2017年4月ご逝去
後藤	和樹（S62短自）	
大谷	尚成（H5土木）	2016年12月29日ご逝去
花田	誠（H8経済）	2014年8月19日ご逝去
鳥飼	学（H15経済）	2017年10月9日ご逝去
小橋	健（H17交機）	
田中	裕（H17交機）	2017年8月29日ご逝去
橋本	拓弥（H21経済）	

（2018年7月31日現在）

校友会・代議員、支部長各位

「第76回代議員会」「第9回支部長懇談会」

開催のお知らせ

2019年度の「第76回代議員会」を下記の日程で開催します。

日程：2019年5月25日（土）　代議員会
26日（日）　支部長懇談会

※日程確保のほど、よろしくお願いします。

平成30年7月21日（土）の幹事会において、高見新一氏（S51土木）の事務局長就任が承認されました。

大学祭「阪駒祭」開催!!

2日間

2018年 11/3日（土）・4日（日）

今年度の「阪駒祭」は、上記日程で開催されます。

「校友会テント」

11月3日（土）、4日(日)の2日間、校友会テントを開きます。飲み物、軽食を準備いたしますので、ご家族、ご友人と共にお越しください。

また、以下の校友会支部によるテントも開きます。
北大阪支部、兵庫県南支部、兵庫県西支部、
四国4県（香川・愛媛・高知・徳島）支部、滋賀県支部

大阪産業大学　検索

●校友会のfacebookページができました。

アクセスして「いいね！」をしてください。

facebook
https://www.facebook.com/osukoyukai/

会員データ

（平成30年7月31日現在）

●卒業生数…… 95,024名	●物故者数…… 893名
●重複卒業生数…… 2,402名	●住所不明者数…… 28,084名
●会員数…… 92,622名	●連絡可能会員数… 62,951名

編集後記

今号には、大阪府北部地震、西日本豪雨に関する記事を急遽挿入することになり、予定記事を変更するなど、編集作業に追われました。被災された皆様には一日も早い復興を祈念申し上げます。また、学園創立90周年記念募金にご協力いただき有難うございました。校友会も2020年には設立50周年を迎え半世紀の区切りの年となります。凡友も校友会員を結ぶ情報誌として編集を心掛けています。皆様方の校友会へのご協力よろしくお願い申し上げます。（広報事業部）

校友会支部一覧（設立順）　平成30年8月11日現在

支部名	支部長	事務局（連絡先）	メールアドレス
岡山県支部	堀野　宏樹	TEL.086-275-4364	jimukyoku@osu-okayama.net
香川県支部	長田　恒久	TEL.0875-56-6157　大久保一志	jimukyoku@osu-kagawa.net
大学支部	嶌﨑　敬司	TEL.072-875-3001　大阪産業大学内	jimukyoku@osu-daigaku.net
愛媛県支部	吉村　定修	TEL.0893-24-4214　西川和樹	jimukyoku@osu-ehime.net
大分県支部	相澤　栄	TEL.090-8915-2505	jimukyoku@osu-oita.net
兵庫県西支部	伊藤　茂男	TEL.0792-92-4164　(株)イトデンエンジニアリング	jimukyoku@osu-hyogonishi.net
高知県支部	和田　優	TEL.088-846-2900　高橋直久	jimukyoku@osu-kochi.net
大阪北河内支部	三浦　政治	TEL.072-884-4583	jimukyoku@osu-kitakawachi.net
奈良県支部	宝蔵　顕治	TEL.090-7499-0259	jimukyoku@osu-nara.net
和歌山県支部	山西　義彦	TEL.073-487-3356	jimukyoku@osu-wakayama.net
大阪中・南河内支部	力石　卓朗	TEL.072-977-9457　力石達也	jimukyoku@osu-nakakawachi.net
長崎県支部	小曾根道雄	TEL.095-838-2063　(有)平尾ダンボール	jimukyoku@osu-nagasaki.net
三重県支部	森河　孝弘	TEL.0599-55-3617	jimukyoku@osu-mie.net
関東支部	井上　静也	TEL.045-530-5063	jimukyoku@osu-kanto.net
新潟県支部	内山　義雄	TEL.0258-82-1212	jimukyoku@osu-niigata.net
福井県支部	早瀬　俊雄	TEL.0770-27-1610	jimukyoku@osu-fukui.net
鳥取県支部	国頭　直紀	TEL.0859-26-1803　田村謙介	jimukyoku@osu-tottori.net
広島県支部	山田　博明	TEL.082-941-3245	jimukyoku@osu-hiroshima.net
大阪市支部	石本　理	TEL.06-6652-5675　高見新一	jimukyoku@osu-osaka.net
鹿児島県支部	山中　孝廣	TEL.099-265-6513　堀之内孝明	jimukyoku@osu-kagoshima.net
北海道支部	浜田　修平	TEL.0138-57-9126	jimukyoku@osu-hokkaido.net
日産大阪支部	鮫島　好徳	TEL.06-6659-0835	jimukyoku@osu-nissan.net
福岡県支部	岩佐　潔親	TEL.092-821-4681	jimukyoku@osu-fukuoka.net
兵庫県南支部	藤原　辰夫	TEL.090-2595-0594　中山謙次	jimukyoku@osu-hyogominami.net
宮崎県支部	三浦　剛次	TEL.0982-50-1200　(有)あんしん保険企画	jimukyoku@osu-miyazaki.net
徳島県支部	豊田　量	TEL.088-687-0136　芝野光	jimukyoku@osu-tokushima.net
埼玉県支部	鈴木規久男	TEL.042-958-2854　高橋正秋	jimukyoku@osu-saitama.net
兵庫県北支部	安井　義文	TEL.0796-36-3121　中川工務店	jimukyoku@osu-hyogokita.net
京都府支部	大石　忠	TEL.0774-65-3339　阪野文和	jimukyoku@osu-kyoto.net
大阪泉州支部	林田　慶弘	TEL.0724-43-8217　五味健二	jimukyoku@osu-senshu.net
台湾校友会	魏　敏智	TEL.010-886-937-943-010	jimukyoku@osu-taiwan.net
韓国総同門会	洪　義晶	TEL.010-82-2-2202-6220	jimukyoku@osu-korea.net
滋賀県支部	疋田　重行	TEL.090-3625-2945	jimukyoku@osu-shiga.net
兵庫県東支部	山田　卓雄	TEL.072-799-1753　山田卓雄行政書士総合事務所	jimukyoku@osu-hyogohigashi.net
沖縄県支部	吉田　晋	TEL.098-974-7540　具志川光彦	jimukyoku@osu-okinawa.net
静岡県支部	蜂須賀廣志	TEL.054-629-0400　リードシステム(株)　亀沢隆	jimukyoku@osu-shizuoka.net
中国校友会	曹　昱亮	TEL.010-86-22-2354-5298	jimukyoku@osu-china.net
富山県支部	朝倉　秀芳	TEL.0765-54-1377　朝倉秀芳	jimukyoku@osu-toyama.net
北大阪支部	大前　延夫	TEL.090-8380-1215　氷上洋一	jimukyoku@osu-kitaosaka.net

OSAKA SANGYO UNIVERSITY 校友会

会員総数92,622名
（平成30年7月31日現在）

ぼんゆう
凡友　第91号　大阪産業大学校友会会報

発行日　平成30年9月10日
編集・発行　大阪産業大学校友会　〒574-8530 大東市中垣内3－1－1
フリーダイヤル　0120－84－3040
TEL　072－875－3040（直通）072－875－3001（内線7730）
FAX　072－875－0398
制作・印刷　(株)廣済堂　〒560-8567　豊中市蛍池西町2-2-1
TEL06-6855-9241

e-mail　jimukyoku@osu-koyukai.net
URL　http://www.osu-koyukai.net/

ご注意 本誌掲載の記事・写真等の著作権は、大阪産業大学校友会に帰属します。本誌掲載記事・写真等の無断転載を禁じます。
また、大阪産業大学校友会の許可なく第三者による電子データ化は、私的使用を含め一切認めておりません。